

(1) あなたの健康

① 体重についての意識 (問10イ)

BMI区分(問10ア)別にみると、「今より増やしたい」は「やせ」で42.4%と高くなっている。「今より少し(4kg以内)減らしたい」は普通で37.8%と高く、「今よりかなり(4kgを超えて)減らしたい」は肥満で54.5%と高くなっている。(図1-1-1)

図1-1-1 体重についての意識(問10イ)(BMI区分別)

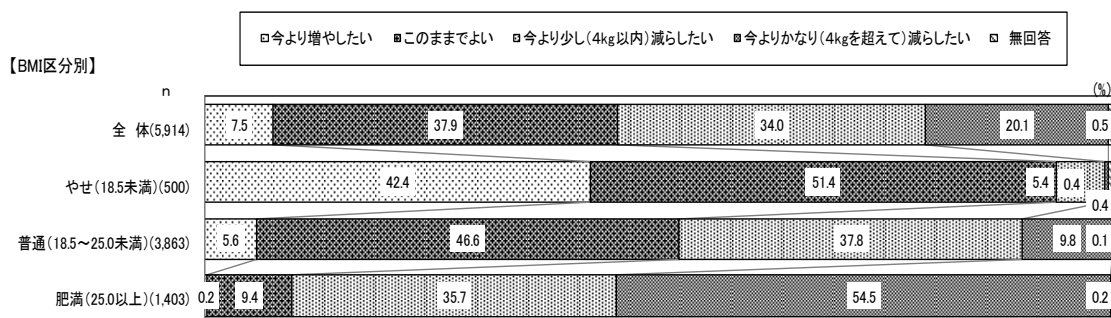


表1-1-1 体重についての意識(問10イ)(BMI区分別・性別)

上段：実数、下段：構成比(%)

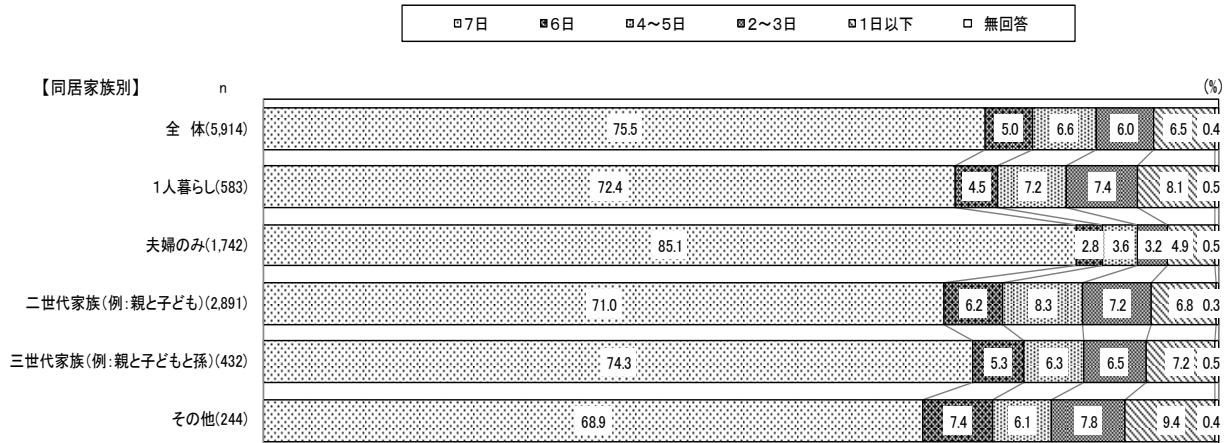
	n	男性					無回答	n	女性					無回答
		今より増やしたい	このままでよい	今より少し(4kg以内)減らしたい	今よりかなり(4kgを超えて)減らしたい	無回答			今より増やしたい	このままでよい	今より少し(4kg以内)減らしたい	今よりかなり(4kgを超えて)減らしたい	無回答	
男性全体	2,622	221	1,051	852	489	9	3,292	224	1,191	1,159	697	21		
	100.0	8.4	40.1	32.5	18.6	0.3	100.0	6.8	36.2	35.2	21.2	0.6		
やせ(BMIが18.5未満)	124	70	50	3	1	0	376	142	207	24	1	2		
	100.0	56.5	40.3	2.4	0.8	0.0	100.0	37.8	55.1	6.4	0.3	0.5		
普通(同18.5以上25.0未満)	1,647	144	888	516	97	2	2,216	73	914	946	280	3		
	100.0	8.7	53.9	31.3	5.9	0.1	100.0	3.3	41.2	42.7	12.6	0.1		
肥満(同25.0以上)	805	2	93	325	384	1	598	1	39	176	380	2		
	100.0	0.2	11.6	40.4	47.7	0.1	100.0	0.2	6.5	29.4	63.5	0.3		
無回答	46	5	20	8	7	6	102	8	31	13	36	14		
	100.0	10.9	43.5	17.4	15.2	13.0	100.0	7.8	30.4	12.7	35.3	13.7		

(2) 栄養・食生活

① 1週間に朝食をとる回数 (問12)

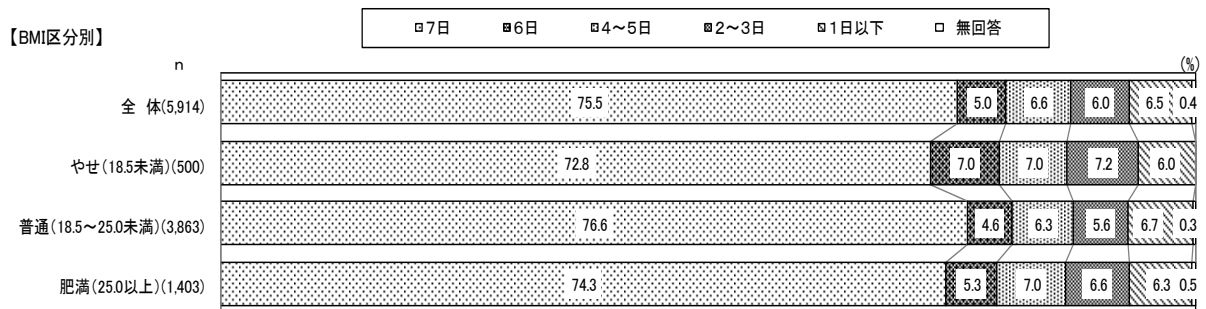
同居家族別にみると、「7日」は「夫婦のみ」で85.1%と最も高く、「二世世代家族」で71.0%と最も低くなっている。(図2-1-1)

図2-1-1 1週間に朝食をとる回数 (同居家族別)



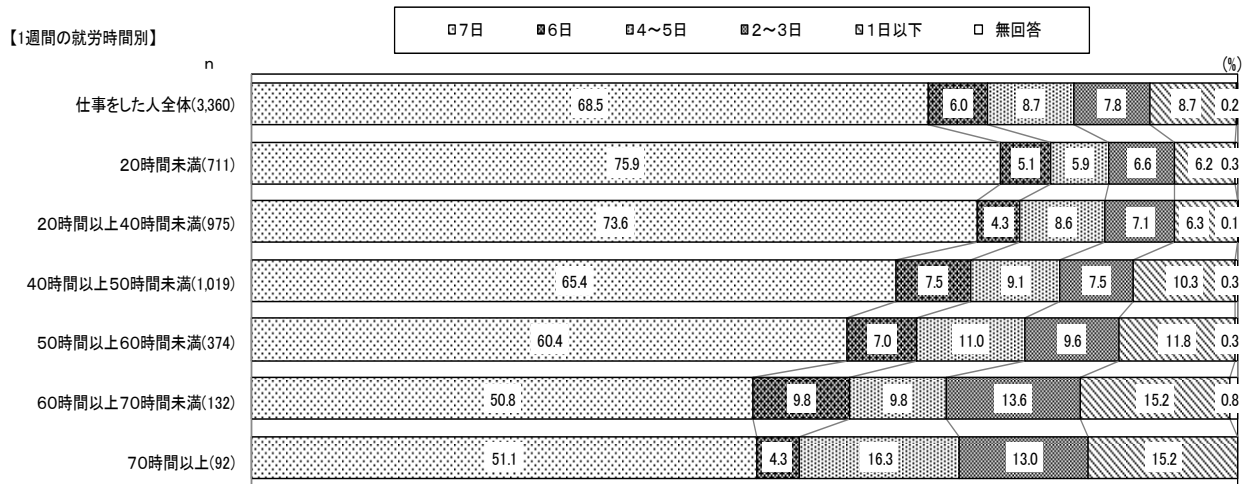
BMI区分 (問10ア) 別にみると、「7日」は「普通」で76.6%と最も高く、「肥満」(74.3%)、「やせ」(72.8%)、の順となっている。(図2-1-2)

図2-1-2 1週間に朝食をとる回数 (BMI区分別)



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「7日」は「20時間未満」で75.9%と最も高く、「60時間以上70時間未満」で50.8%と最も低くなっている。（図2-1-3）

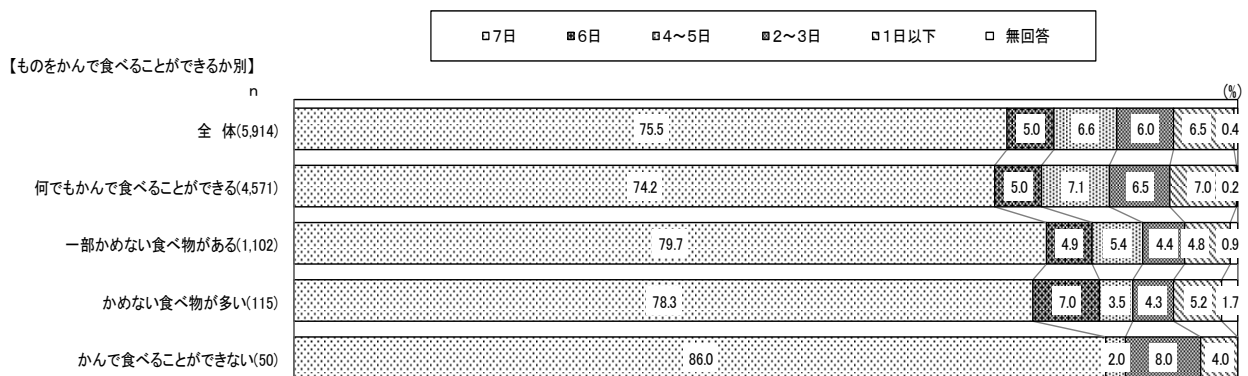
図2-1-3 1週間に朝食をとる回数（1週間の就労時間別）



ものをかんで食べることができるか（問34）別にみると、「7日」は「かんで食べることができない」で86.0%と最も高く、「何でもかんで食べることができる」で74.2%と最も低くなっている。

（図2-1-4）

図2-1-4 1週間に朝食をとる回数（ものをかんで食べることができるか別）

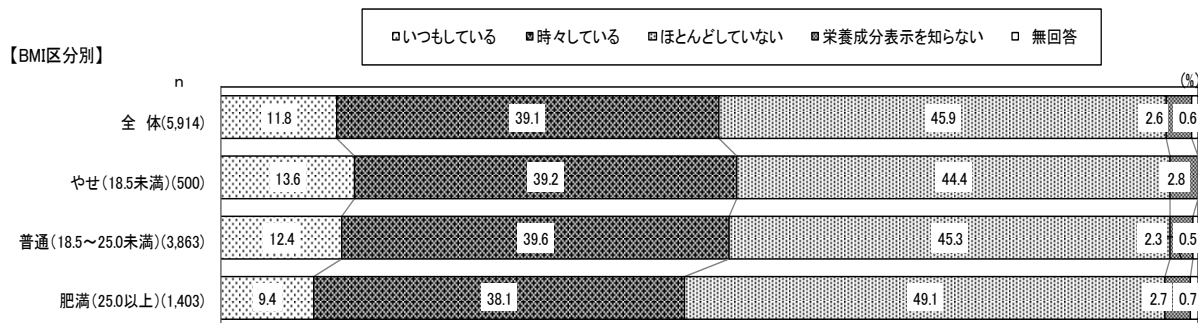


② 栄養成分の表示を参考にしているか（問13）

BMI区分（問10ア）別にみると、「いつもしている」は「やせ」で13.6%と最も高くなっている。一方、「ほとんどしていない」は、「肥満」（49.1%）で最も高い割合となっている。

（図2-2-1）

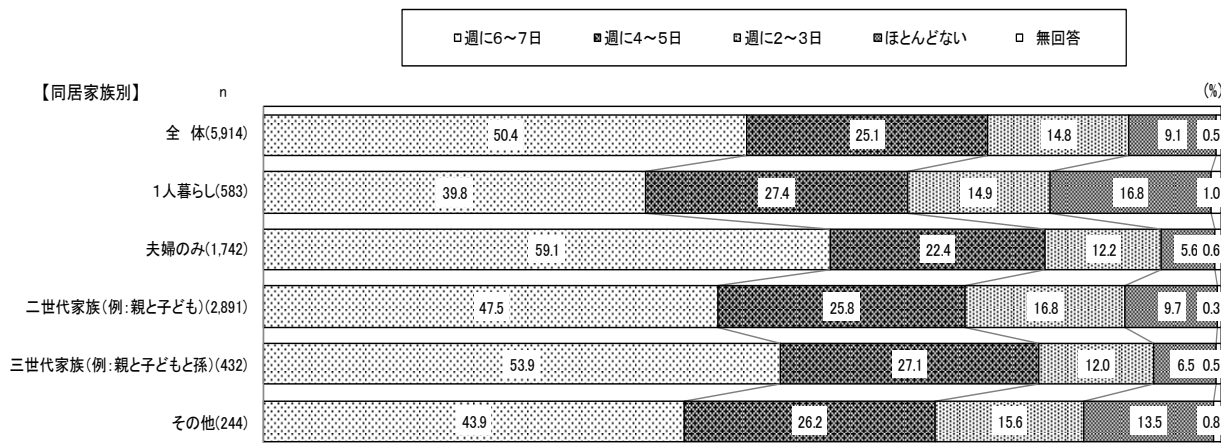
図2-2-1 栄養成分の表示を参考にしているか（BMI区分別）



③ 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）

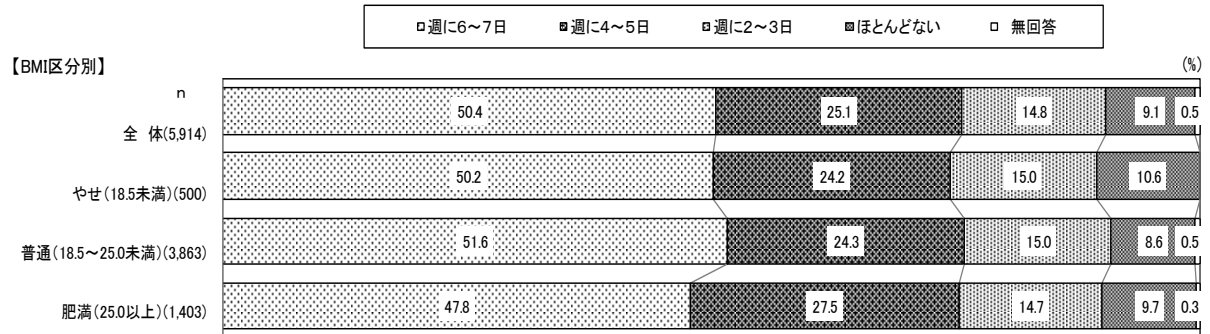
同居家族別にみると、「週に6~7日」は「夫婦のみ」で59.1%と最も高く、「1人暮らし」は39.8%で最も低い割合となっている。（図2-3-1）

図2-3-1 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（同居家族別）



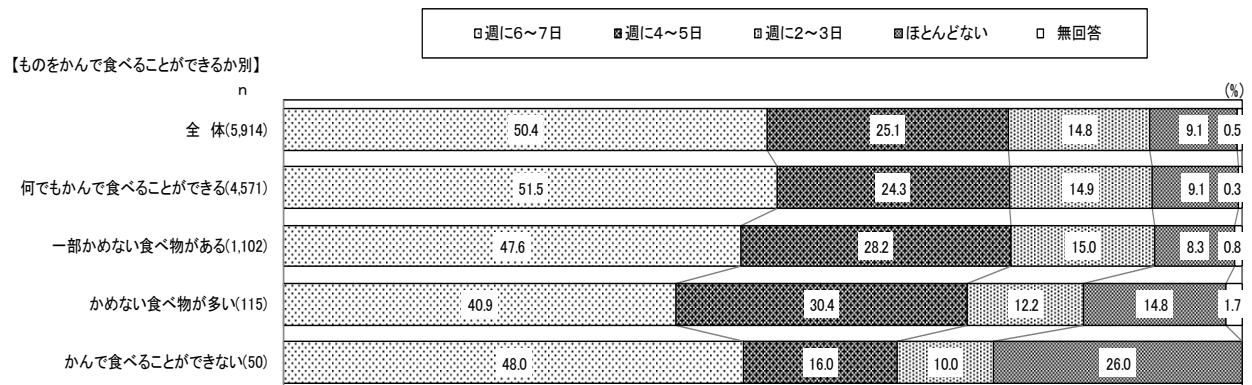
BMI 区分（問10ア）別にみると、「週に6～7日」は、「普通」で51.6%と最も高く、「肥満」で47.8%と低くなっている。（図2-3-2）

図2-3-2 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（BMI区分別）



ものをかんで食べることができるか（問34）別にみると、「週に6～7日」は、「かめない食べ物が多い」で40.9%と最も低くなっている。（図2-3-3）

図2-3-3 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（ものをかんで食べることができるか別）

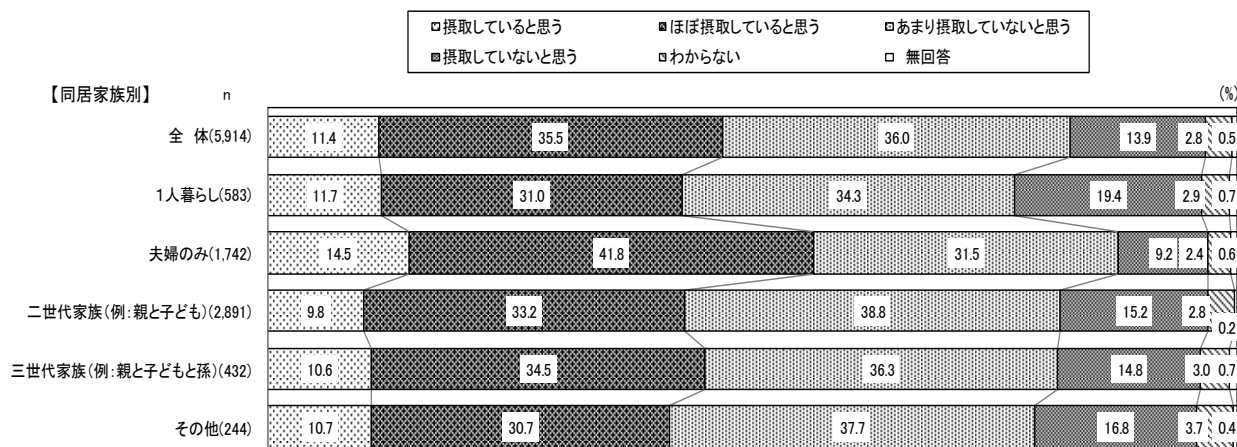


④ 野菜摂取についての意識（問 15）

同居家族別にみると、「あまり摂取していないと思う」と「摂取していないと思う」の2つを合わせた《摂取していない》は、1人暮らしで53.7%、次に二世世代家族で54.0%と高くなっている。

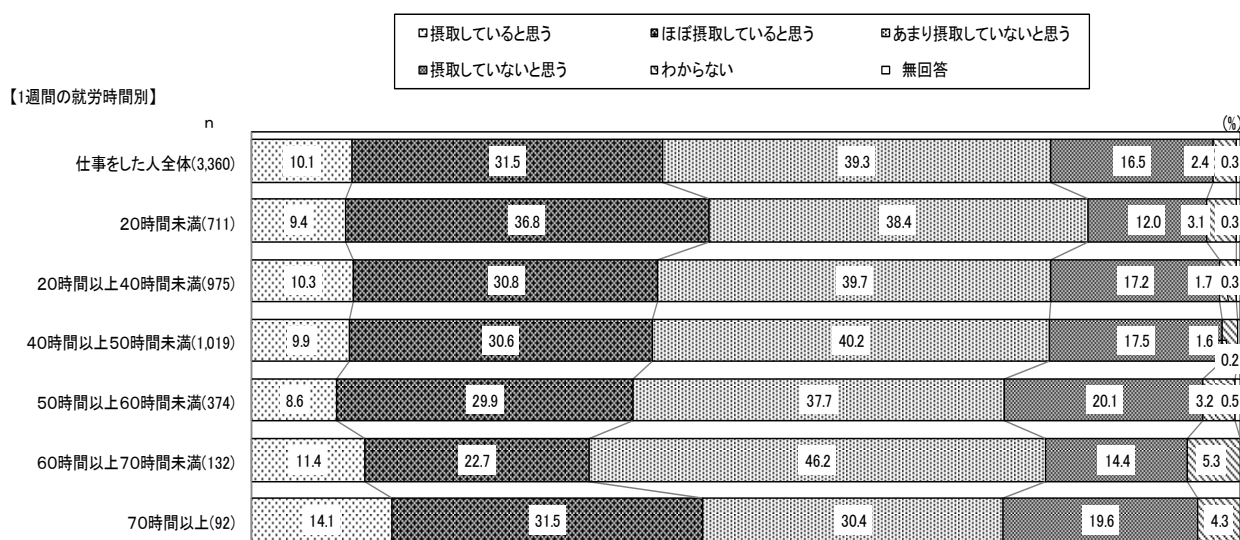
（図 2-4-1）

図 2-4-1 野菜摂取についての意識（同居家族別）



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「あまり摂取していないと思う」と「摂取していないと思う」の2つを合わせた《摂取していない》は、60時間以上70時間未満で60.6%と高くなっている。（図 2-4-2）

図 2-4-2 野菜摂取についての意識（1週間の就労時間別）

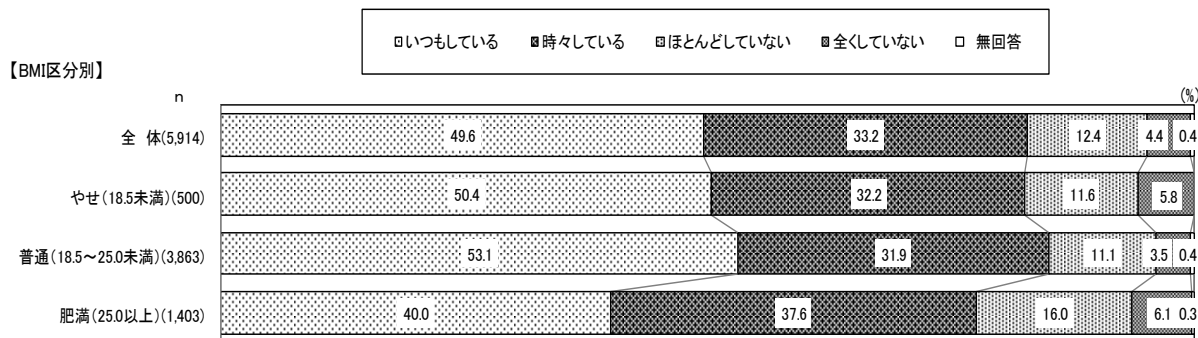


(3) 身体活動・運動

① 日頃の身体活動の状況 (問 17)

BMI 区分 (問10ア) 別にみると、「いつもしている」は「普通」で53.1%、「やせ」で50.4%となっており、「肥満」(40.0%) より高くなっている。(図 3-1-1)

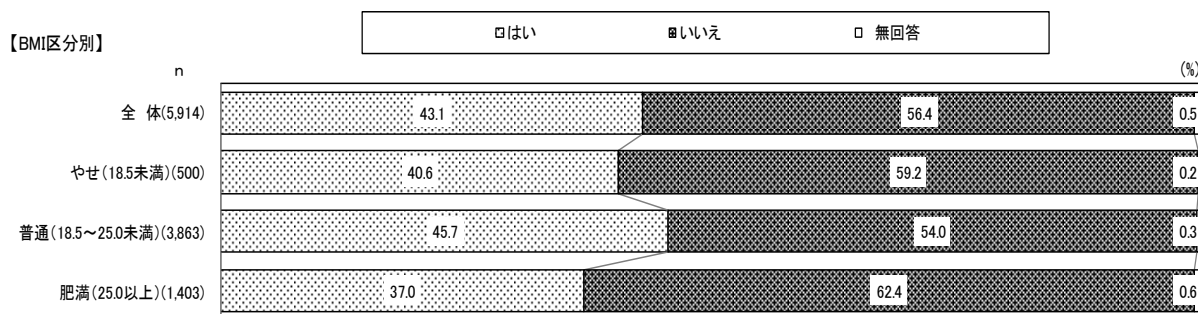
図 3-1-1 日頃の身体活動の状況 (BMI 区分別)



② 1日30分以上の運動 (週2回以上、1年以上) の実施状況 (問 18)

BMI 区分 (問10ア) 別にみると、「はい」は「普通」で45.7%となっており、「やせ」(40.6%)、肥満 (37.0%) より高くなっている。(図 3-2-1)

図 3-2-1 1日30分以上の運動 (週2回以上、1年以上) の実施状況 (BMI 区分別)

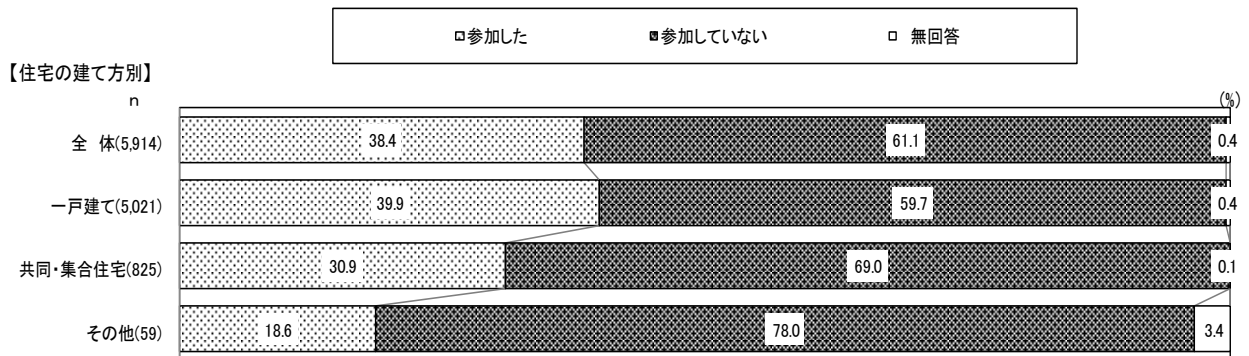


(4) 地域のつながり

① 地域活動への参加状況 (問19)

住宅の建て方別にみると、「参加した」は「一戸建て」で39.9%となっており、「共同・集合住宅」(30.9%)より高くなっている。(図4-1-1)

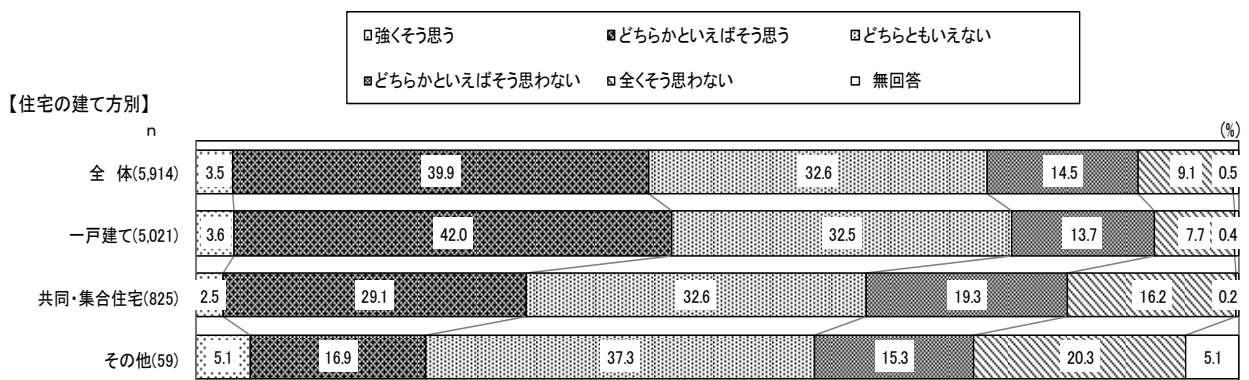
図4-1-1 地域活動への参加状況 (住宅の建て方別)



② 地域における助け合いについての意識 (問20)

住宅の建て方別にみると、「強くそう思う」と「どちらかといえばそう思う」の2つを合わせた《そう思う》は「一戸建て」で45.6%となっており、「共同・集合住宅」(31.6%)より高くなっている。(図4-2-1)

図4-2-1 地域における助け合いについての意識 (住宅の建て方別)

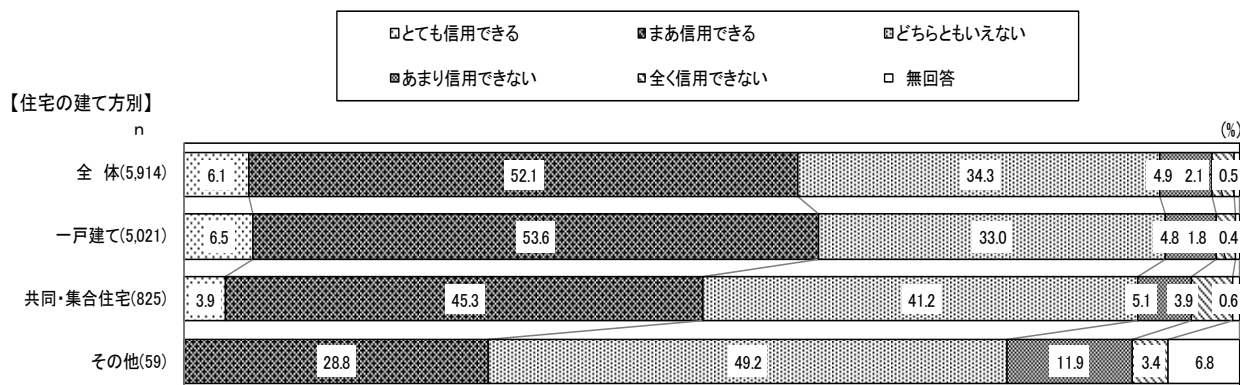


③ 地域の人々に対する信頼感（問21）

住宅の建て方別にみると、「とても信用できる」と「まあ信用できる」の2つを合わせた《信用できる》は「一戸建て」で60.1%となっており、「共同・集合住宅」(49.2%)より高くなっている。

(図4-3-1)

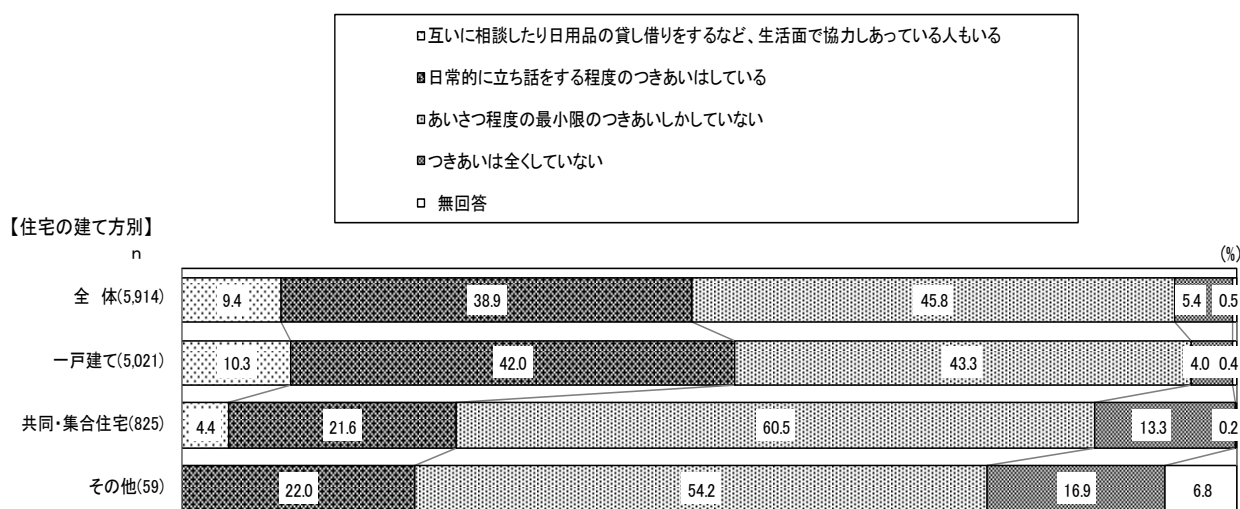
図4-3-1 地域の人々に対する信頼感（住宅の建て方別）



④ 近所とのつきあい（問22）

住宅の建て方別にみると、「互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる」と「日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている」の2つを合わせた《つきあいをしている》は「一戸建て」で52.3%となっており、「共同・集合住宅」(26.0%)より高くなっている。(図4-4-1)

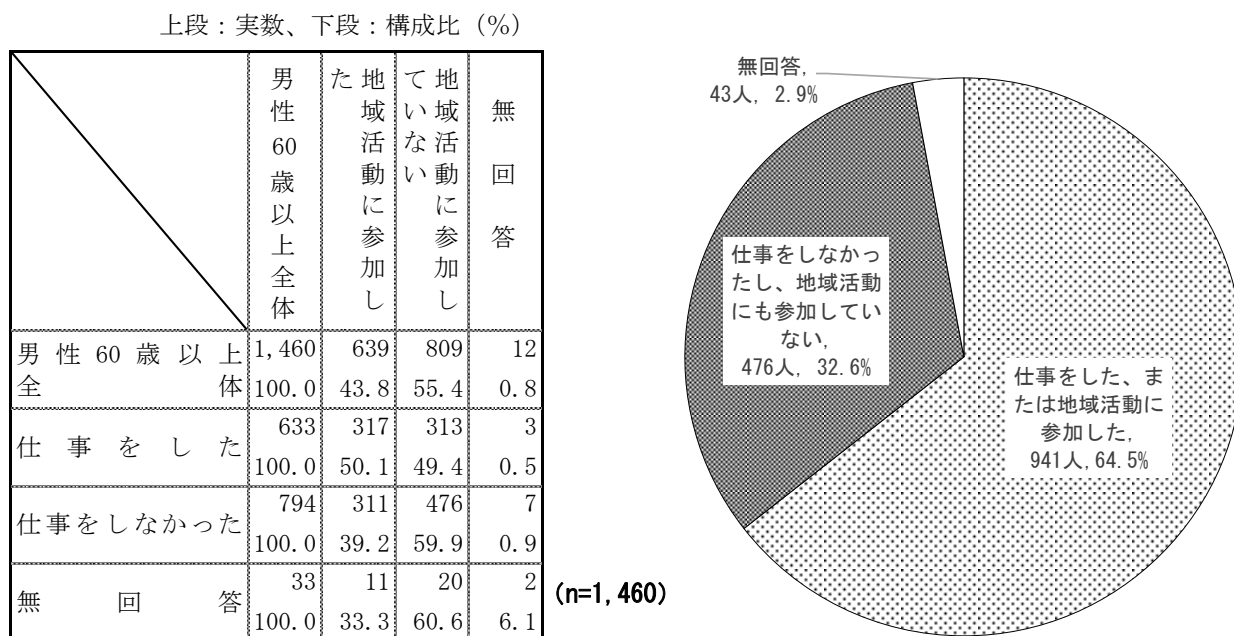
図4-4-1 近所とのつきあい（住宅の建て方別）



⑤ 60歳以上の方の地域活動への参加状況（問19）と就労状況（問24）

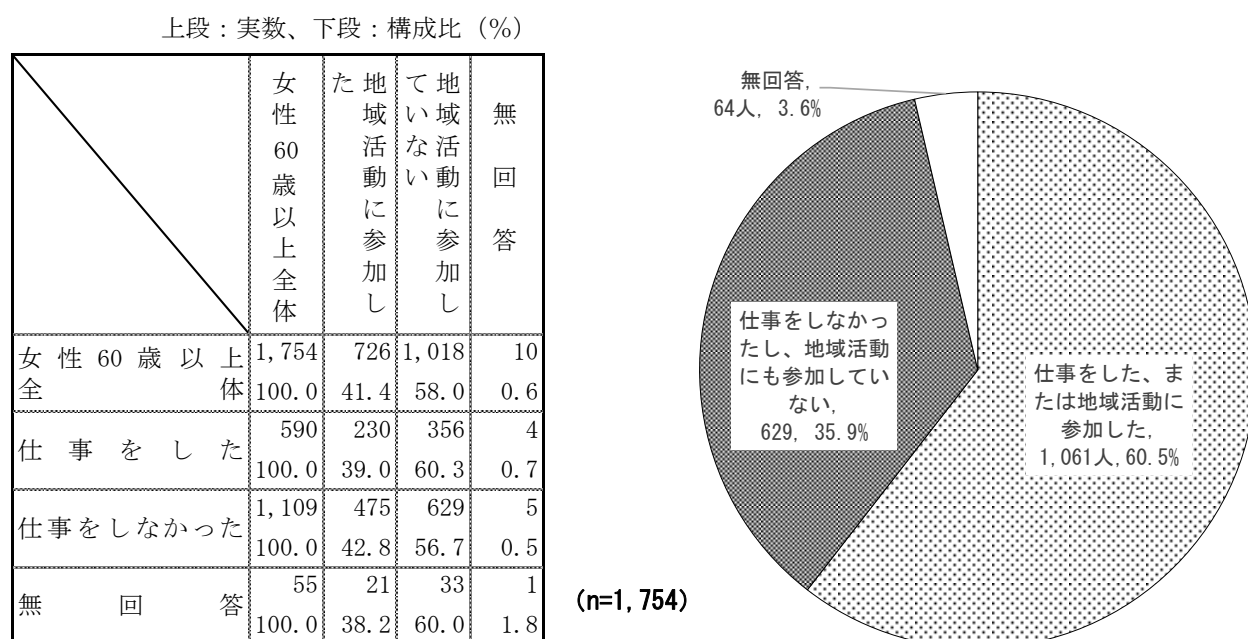
60歳以上の男性のうち、「仕事をした、または地域活動に参加した」人の割合は64.5%、どちらも行っていない人の割合は32.6%となっている。（図4-5-1）

図4-5-1 男性60歳以上の地域活動への参加状況と就労状況



60歳以上の女性のうち、「仕事をした、または地域活動に参加した」人の割合は60.5%、どちらも行っていない人の割合は35.9%となっている。（図4-5-2）

図4-5-2 女性60歳以上の地域活動への参加状況と就労状況

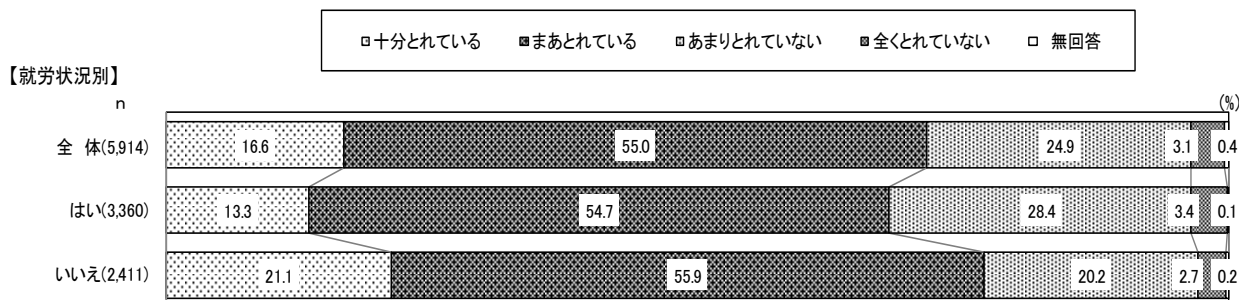


(5) 休養・心の健康づくり

① 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（問23）

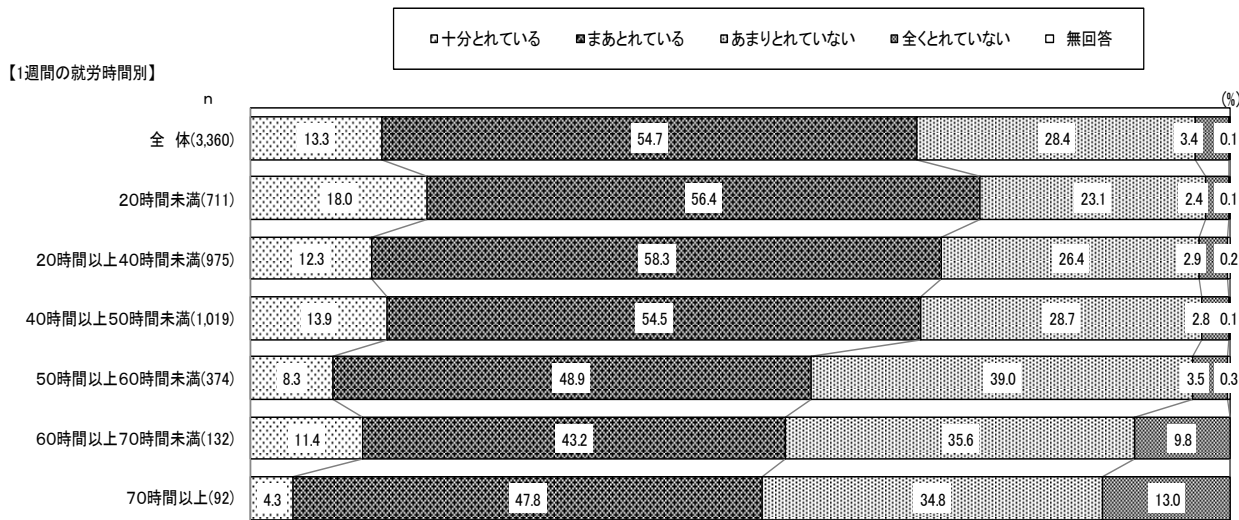
就労状況（問24）別にみると、「あまりとれていない」と「全くとれていない」の2つを合わせた《とれていない》は、仕事をした人で31.8%と高くなっている。（図5-1-1）

図5-1-1 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（就労状況別）



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「あまりとれていない」と「全くとれていない」の2つを合わせた《とれていない》は、70時間以上で47.8%と最も高くなっている。（図5-1-2）

図5-1-2 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（1週間の就労時間別）

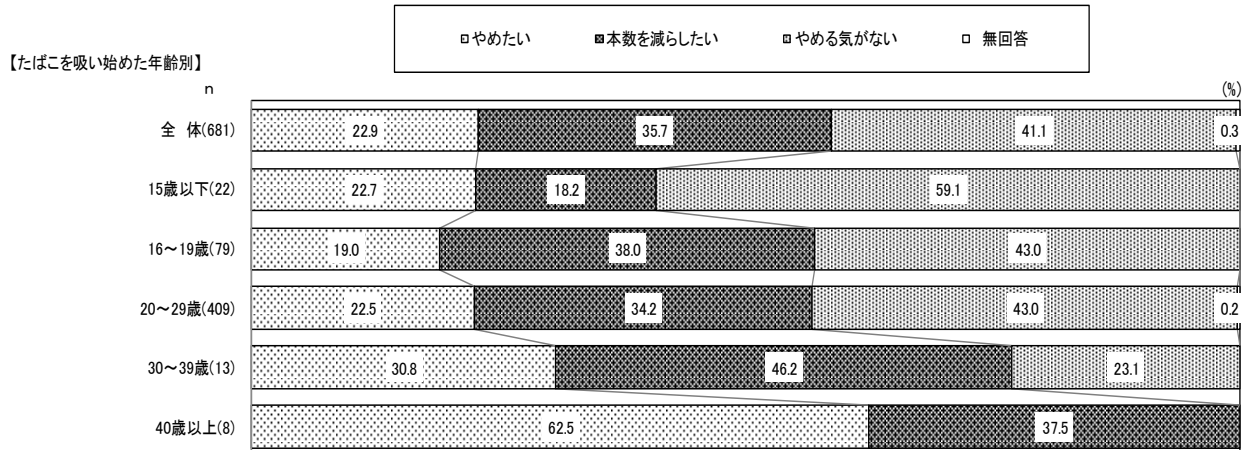


(6) たばこ

① 喫煙に対する考え (問 25-4)

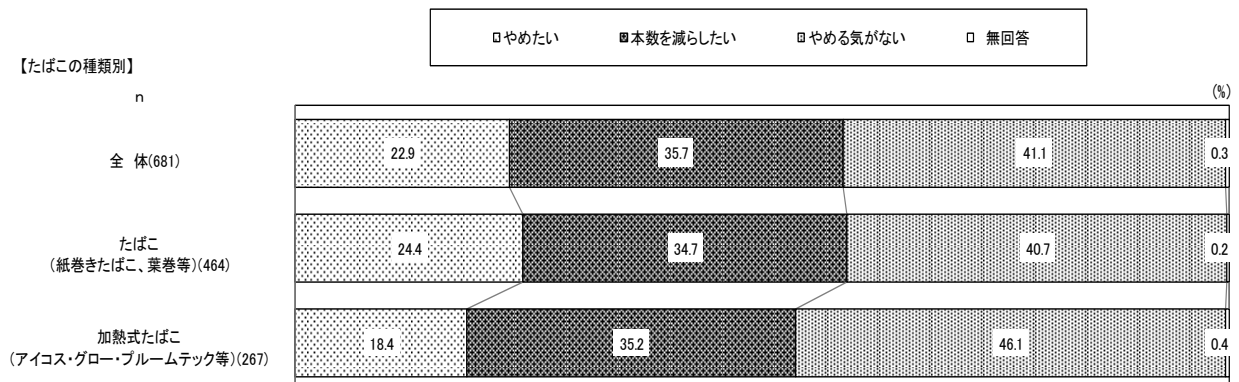
たばこを吸い始めた年齢 (問25-1) 別にみると、「やめたい」は「16～19歳」で19.0%と最も低くなっている。(図6-1-1)

図6-1-1 喫煙に対する考え (たばこを吸い始めた年齢別)



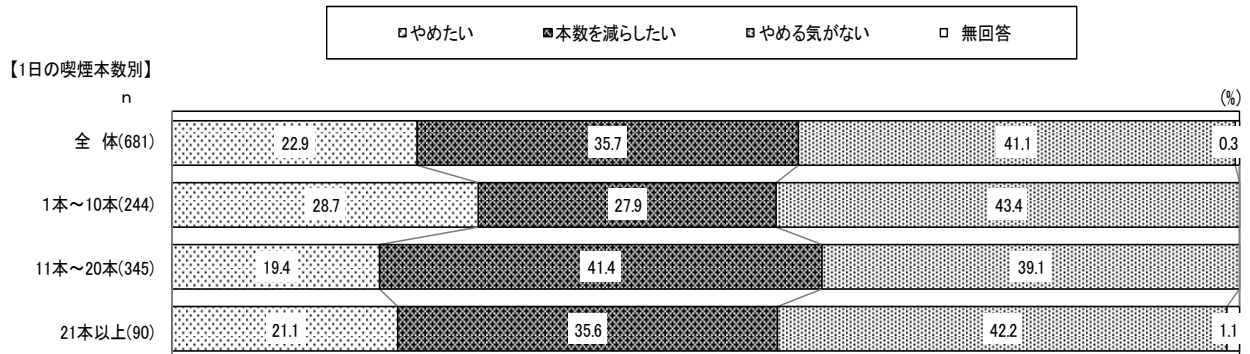
たばこ種類 (問25-2) 別にみると、「やめたい」は「たばこ (紙巻きたばこ、葉巻等)」(24.4%)で高くなっている。(図6-1-2)

図6-1-2 喫煙に対する考え (たばこ種類別)



1日の喫煙本数（問25-3）別にみると、「やめたい」は1本～10本で28.7%と最も高くなっている。「本数を減らしたい」は11本～20本で41.4%となっている。（図6-1-3）

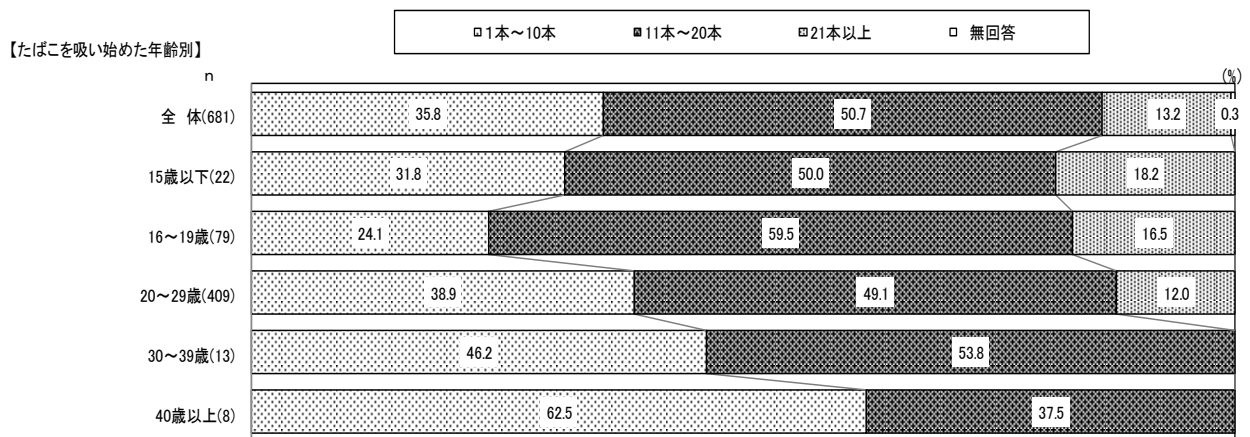
図6-1-3 喫煙に対する考え（1日の喫煙本数別）



② 1日の喫煙本数（問25-3）

たばこを吸い始めた年齢（問25-1）別にみると、「11本～20本」が16～19歳で59.5%と最も高くなっている。（図6-2-1）

図6-2-1 1日の喫煙本数（たばこを吸い始めた年齢別）



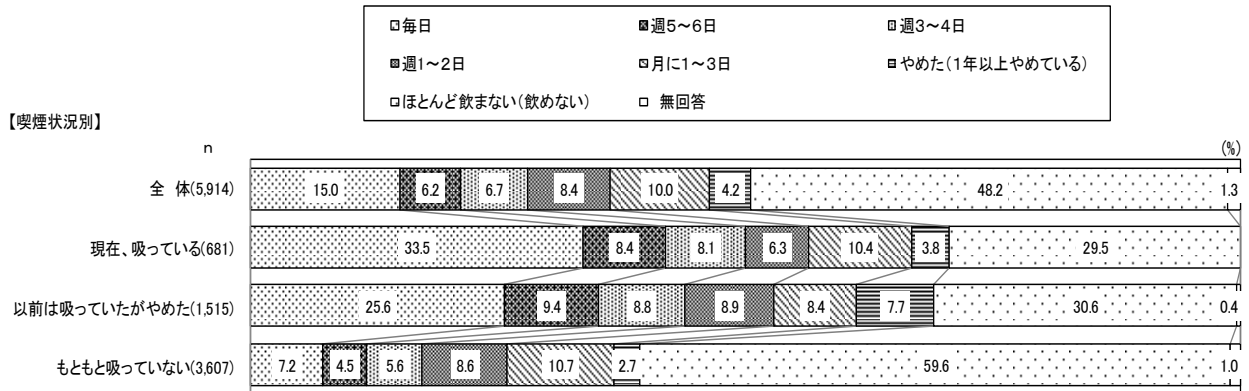
(7) お酒（アルコール）

① 飲酒状況（問26）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほとんど飲まない（飲めない）」と「やめた（1年以上やめている）」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で62.3%と高くなっている。「毎日」は現在、吸っている人で33.5%、以前は吸っていたがやめた人で25.6%と高くなっている。

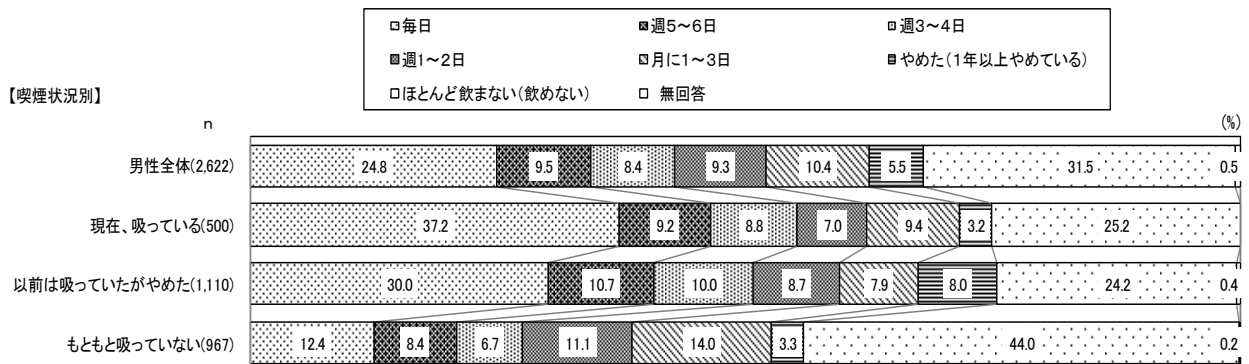
(図7-1-1)

図7-1-1 飲酒状況（喫煙状況別）



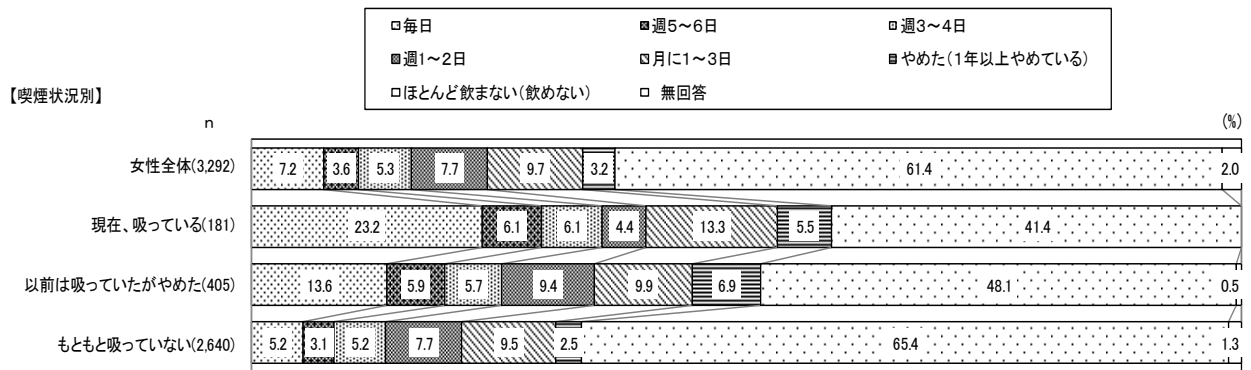
喫煙状況（問25）別にみると、男性では「ほとんど飲まない（飲めない）」と「やめた（1年以上やめている）」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で47.3%と高くなっている。「毎日」は現在、吸っている人で37.2%、以前は吸っていたがやめた人で30.0%と高くなっている。(図7-1-2)

図7-1-2 飲酒状況（喫煙状況別・性別）



喫煙状況（問25）別にみると、女性では「ほとんど飲まない（飲めない）」と「やめた（1年以上やめている）」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で67.9%と高くなっている。「毎日」は現在、吸っている人で23.2%、以前は吸っていたがやめた人で13.6%と高くなっている。（図7-1-3）

図7-1-3 飲酒状況（喫煙状況別・性別）



② 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（問 26、問 26-1）

男性

男性で飲酒する人（無回答者を除く1,628人）のうち、生活習慣病のリスクを高める量^(※1)を飲酒している人の割合は22.4%（364人）となっている。（表7-2-1）

表7-2-1 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合(男性)

上段：実数、下段：構成比（%）

		男性で飲酒する人全体	1合	未1合	未2合	未3合	未4合	5合	無回答
			(180ml)未満	以上2合(360ml)	以上3合(540ml)	以上4合(720ml)	以上5合(900ml)	(900ml)以上	
男性	男性で飲酒する人全体	1,639	499	604	335	118	25	47	11
		100.0	30.4	36.9	20.4	7.2	1.5	2.9	0.7
	毎日	651	133	270	171	47	9	19	2
		100.0	20.4	41.5	26.3	7.2	1.4	2.9	0.3
	週5～6日	249	81	96	51	17	0	3	1
		100.0	32.5	38.6	20.5	6.8	0.0	1.2	0.4
	週3～4日	221	77	75	41	20	2	6	0
	100.0	34.8	33.9	18.6	9.0	0.9	2.7	0.0	
週1～2日	245	100	85	34	13	4	7	2	
	100.0	40.8	34.7	13.9	5.3	1.6	2.9	0.8	
月に1～3日	273	108	78	38	21	10	12	6	
	100.0	39.6	28.6	13.9	7.7	3.7	4.4	2.2	

また、男性で飲酒する人（無回答を除く1,628人）と飲酒しない人（970人）^(※2)を合わせた2,598人のうち、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は14.0%（364人）となっている。

(※1) 男性：生活習慣病のリスクを高める量…1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上

「週5日以上×2合以上」＋「週3～4日×3合以上」＋「週1～2日×5合以上」＋「月に1～3日×5合以上」

(※2) 男性では「ほとんど飲まない（飲めない）」が827人、「やめた（1年以上やめている）」が143人で、2つを合わせた「飲酒しない人」は970人となっている。

女性

女性で飲酒する人（無回答を除く1,084人）のうち、生活習慣病のリスクを高める量^(※1)を飲酒している人の割合は25.9%（281人）となっている。（表7-2-2）

表7-2-2 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（女性）

上段：実数、下段：構成比（%）

		女性で飲酒する人全体	1合（180ml）未満	未1合以上2合（360ml）未満	未2合以上3合（540ml）未満	未3合以上4合（720ml）未満	未4合以上5合（900ml）未満	5合（900ml）以上	無回答
			1合（180ml）未満	未1合以上2合（360ml）未満	未2合以上3合（540ml）未満	未3合以上4合（720ml）未満	未4合以上5合（900ml）未満	5合（900ml）以上	
（女性）	女性で飲酒する人全体	1,101	578	331	116	36	10	13	17
		100.0	52.5	30.1	10.5	3.3	0.9	1.2	1.5
	毎日	237	100	75	36	16	1	9	0
		100.0	42.2	31.6	15.2	6.8	0.4	3.8	0.0
	週5～6日	119	58	34	18	4	3	0	2
		100.0	48.7	28.6	15.1	3.4	2.5	0.0	1.7
	週3～4日	173	99	55	15	3	1	0	0
	100.0	57.2	31.8	8.7	1.7	0.6	0.0	0.0	
週1～2日	253	142	77	20	4	3	2	5	
	100.0	56.1	30.4	7.9	1.6	1.2	0.8	2.0	
月に1～3日	319	179	90	27	9	2	2	10	
	100.0	56.1	28.2	8.5	2.8	0.6	0.6	3.1	

また、女性で飲酒する人（無回答を除く1,084人）と飲酒しない人（2,126人）^(※2)を合わせた3,210人のうち、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は8.8%（281人）となっている。

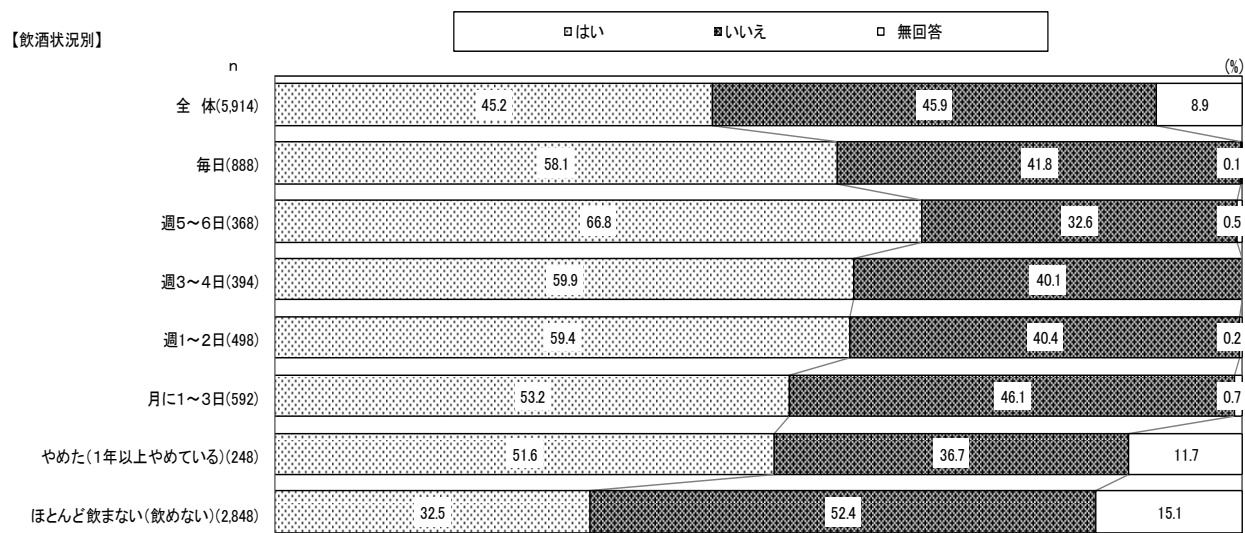
(※1)女性：生活習慣病のリスクを高める量…1日当たりの純アルコール摂取量が女性20g以上
「週3日以上×1合以上」＋「週1～2日×3合以上」＋「月1～3日×5合以上」

(※2)女性では「ほとんど飲まない（飲めない）」が2,021人、「やめた（1年以上やめている）」が105人で、2つを合わせた「飲酒しない人」は、2,126人となっている。

③ 「節度ある適度な飲酒」（1日平均清酒1合）の認知度（問27）

飲酒状況（問26）別にみると、「はい」は毎日飲酒する人で58.1%、週5～6日飲酒する人で66.8%、週3～4日飲酒する人で59.9%と高くなっている。（図7-3-1）

図7-3-1 「節度ある適度な飲酒」（1日平均清酒1合）の認知度（飲酒状況別）

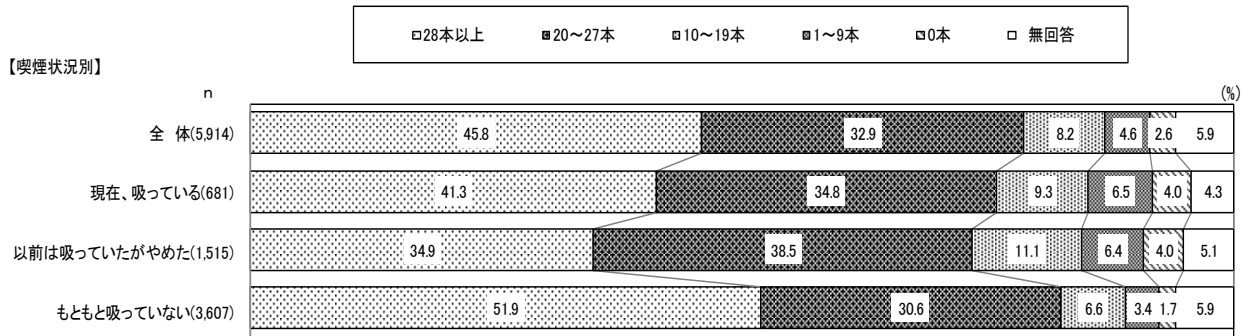


(8) 歯

① 歯の本数 (問 28)

喫煙状況 (問25) 別にみると、「28本以上」と「20～27本」を合わせた「20本以上」はもともと吸っていない人で82.5%となっており、現在、吸っている人、以前は吸っていたがやめた人に比べて割合が高くなっている。(図8-1-1)

図8-1-1 歯の本数 (喫煙状況別)

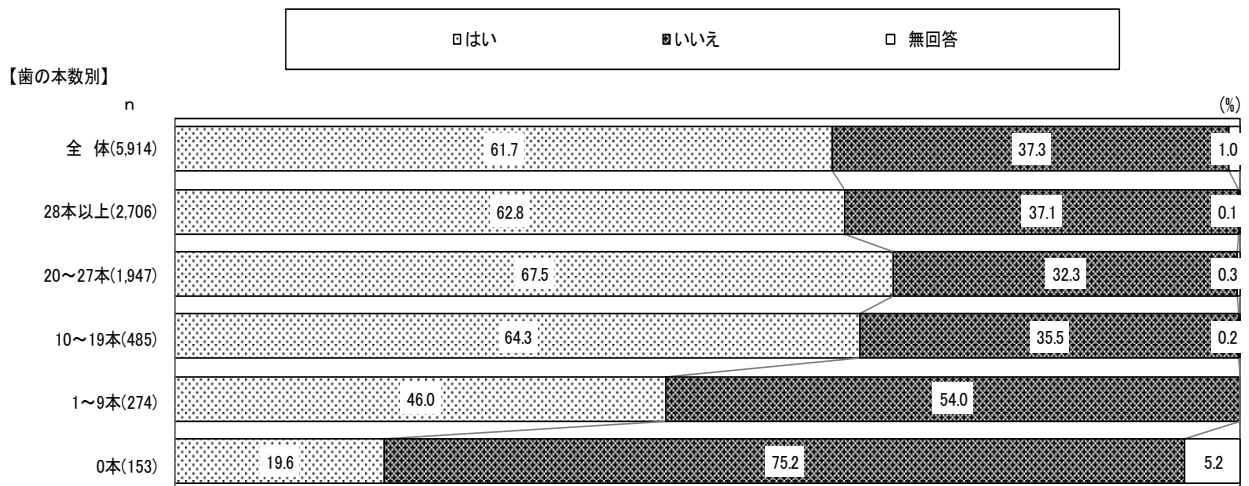


② 最近1年間の歯の健康診査の受診状況 (問 29)

歯の本数 (問28) 別にみると、「はい」は20～27本ある人で67.5%と高くなっている。

(図8-2-1)

図8-2-1 最近1年間の歯の健康診査の受診状況 (歯の本数別)

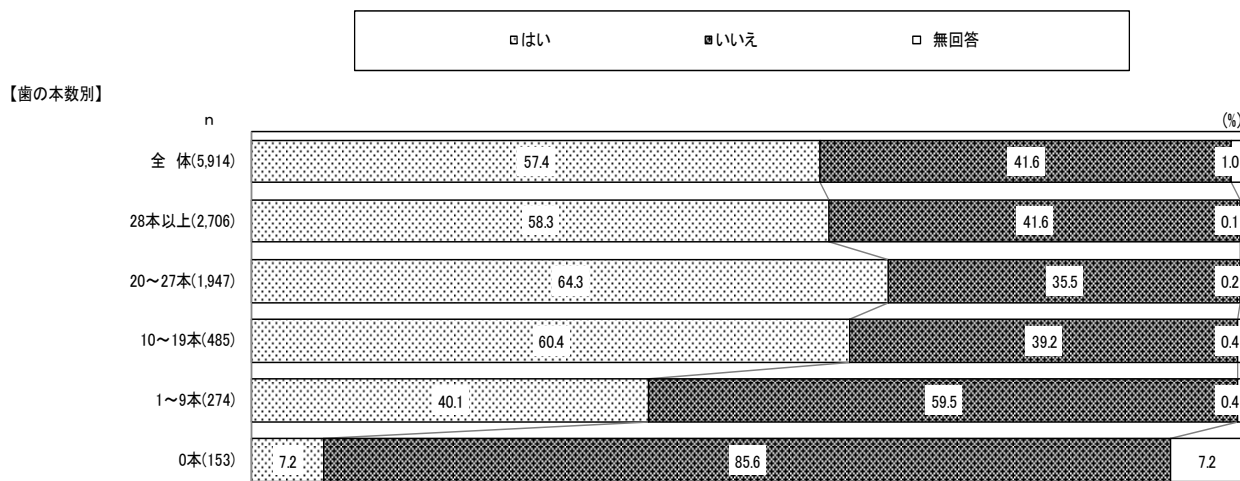


③ 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況（問30）

歯の本数（問28）別にみると、「はい」は20～27本ある人で64.3%と高くなっている。

（図8-3-1）

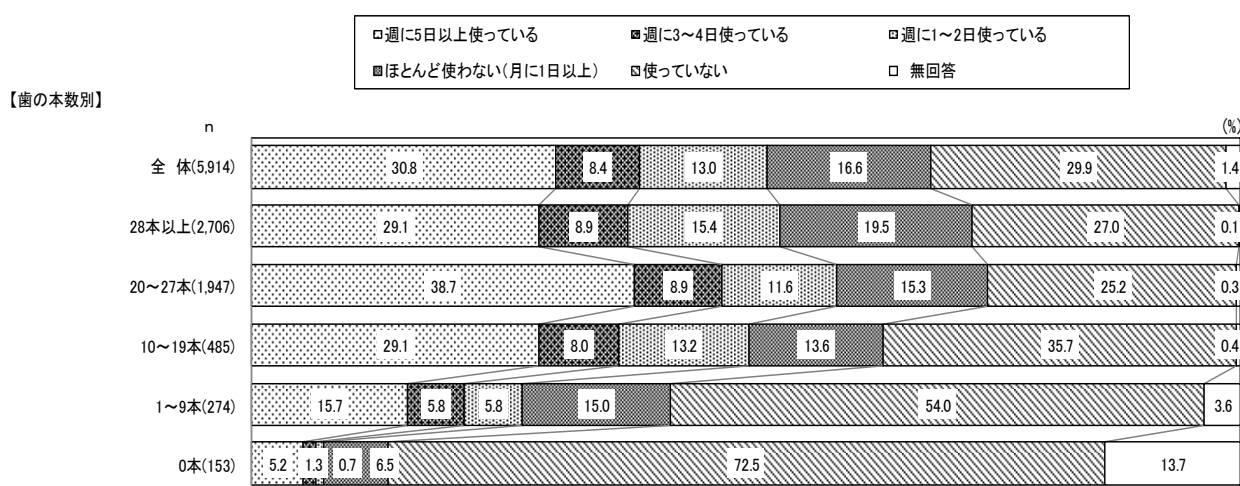
図8-3-1 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況（歯の本数別）



④ 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（問31）

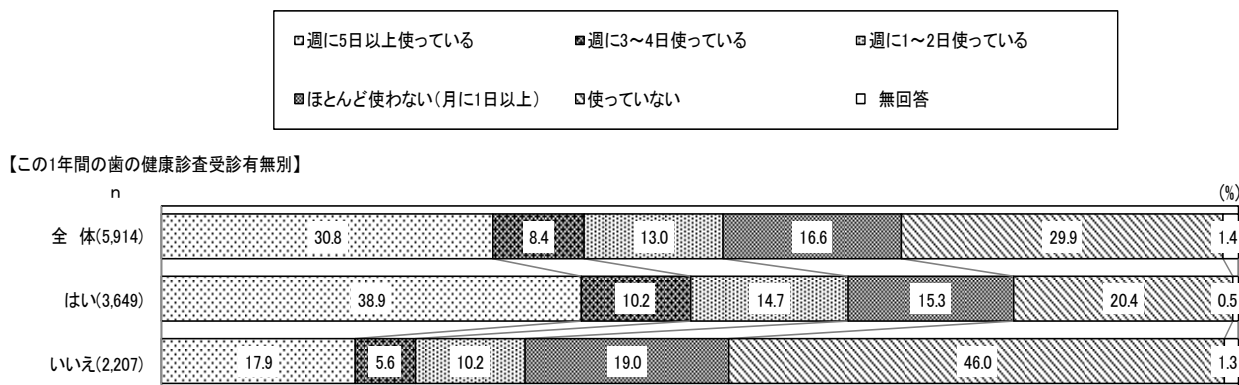
歯の本数（問28）別にみると、「週に5日以上使っている」は、20～27本ある人で38.7%と高くなっている。（図8-4-1）

図8-4-1 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（歯の本数別）



この1年間の歯の健康診査受診有無（問29）別にみると、「週に5日以上使っている」は、歯の健康診査を受診した人で38.9%と高くなっている。（図8-4-2）

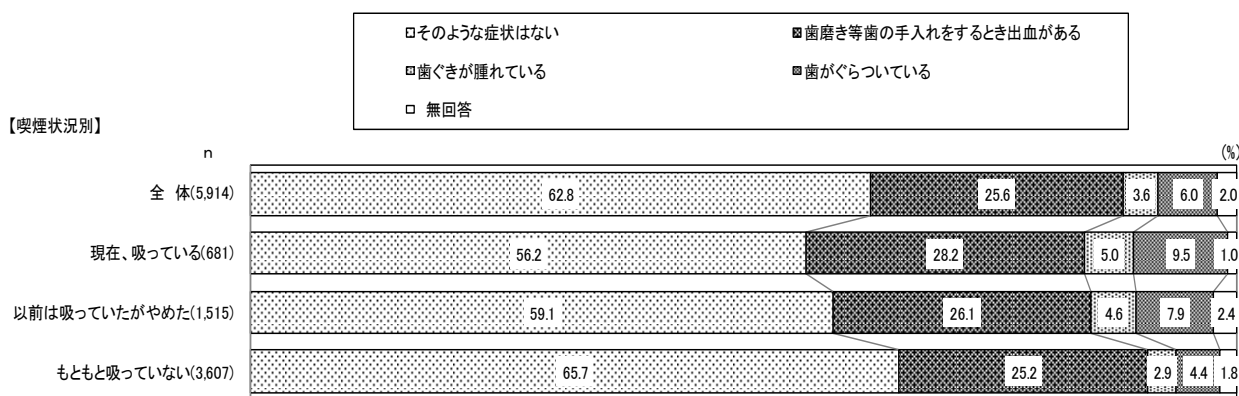
図8-4-2 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度
（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



⑤ 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（問32）

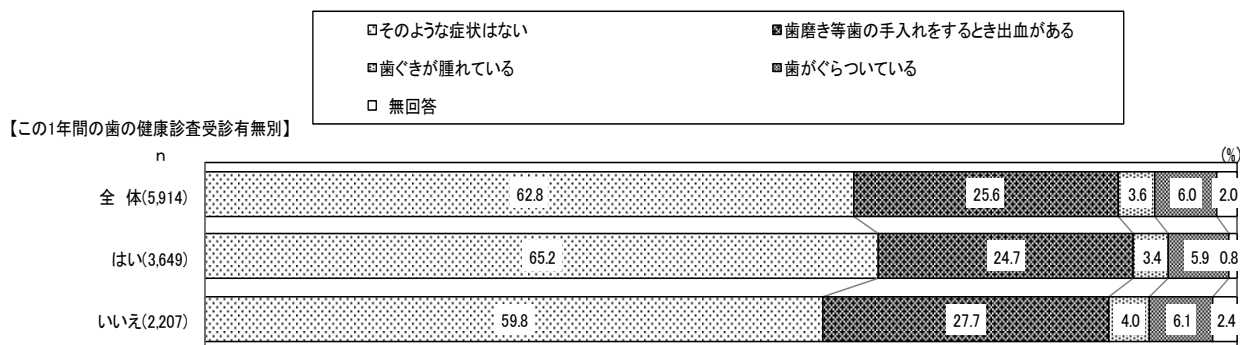
喫煙状況（問25）別にみると、「そのような症状はない」は、タバコをもともと吸っていない人で65.7%と高くなっている。（図8-5-1）

図8-5-1 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（喫煙状況別）



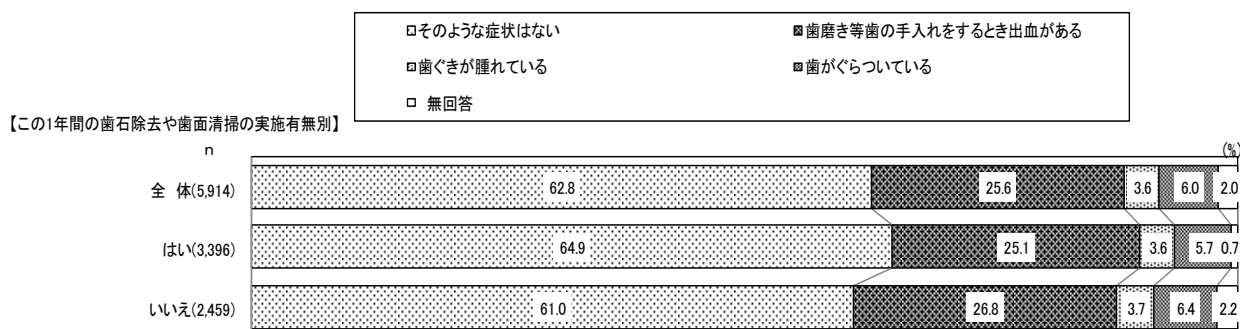
この1年間の歯の健康診査受診有無（問29）別にみると、「そのような症状はない」は歯の健康診査を受診した人で65.2%と高くなっている。（図8-5-2）

図8-5-2 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



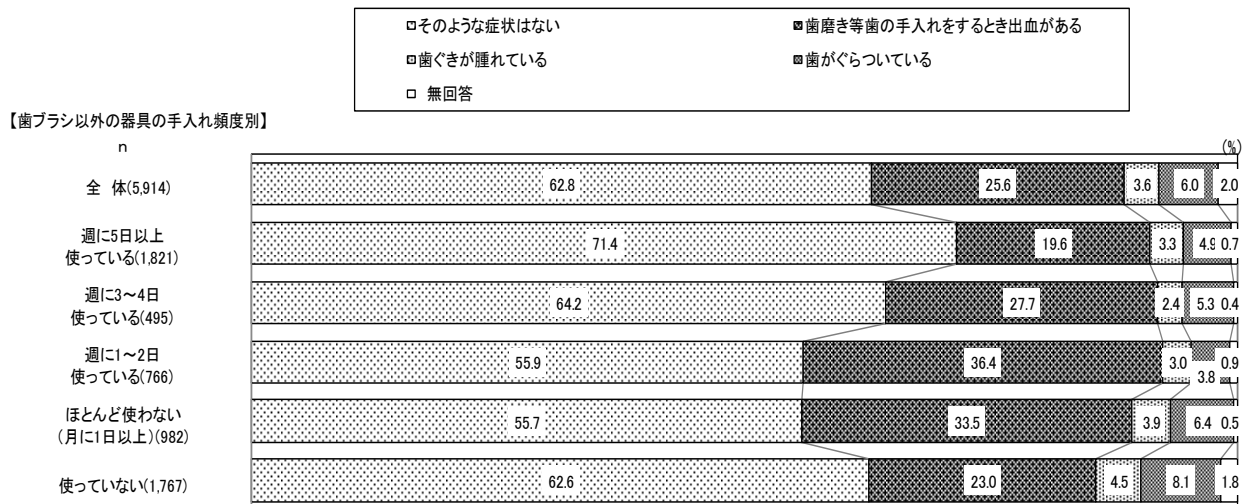
この1年間の歯石除去や歯面清掃の実施有無（問30）別にみると、「そのような症状はない」は歯石除去や歯面清掃を受けている人で64.9%と高くなっている。（図8-5-3）

図8-5-3 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（この1年間の歯石除去や歯面清掃の実施有無別）



歯ブラシ以外の器具での手入れ頻度（問31）別にみると、「そのような症状はない」は、週に5日以上使っている人で71.4%と高くなっている。（図8-5-4）

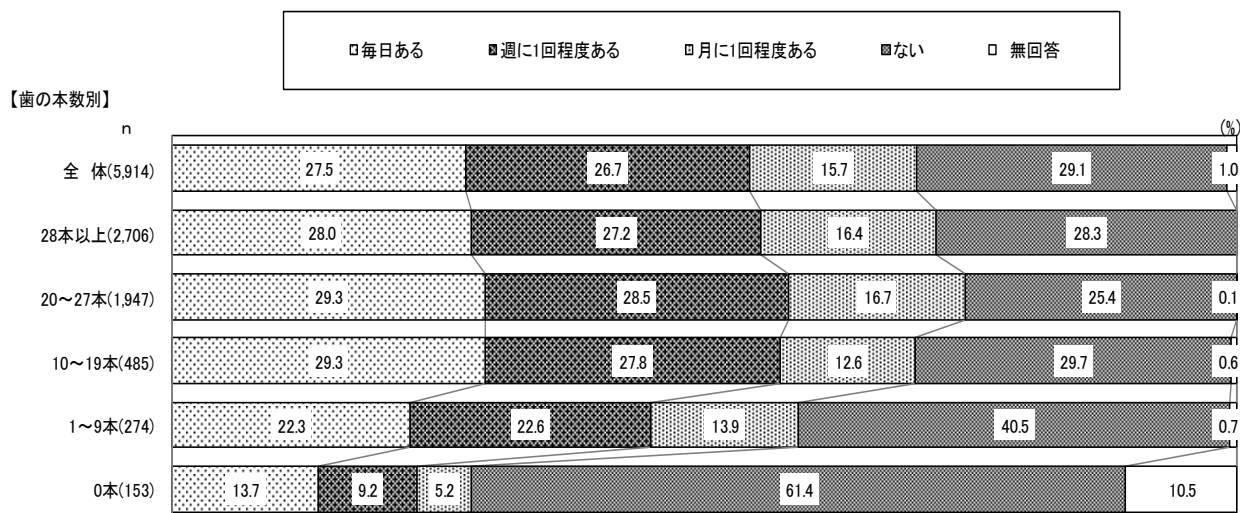
図8-5-4 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（歯ブラシ以外の器具での手入れ頻度別）



⑥ 口の中を観察する習慣（問33）

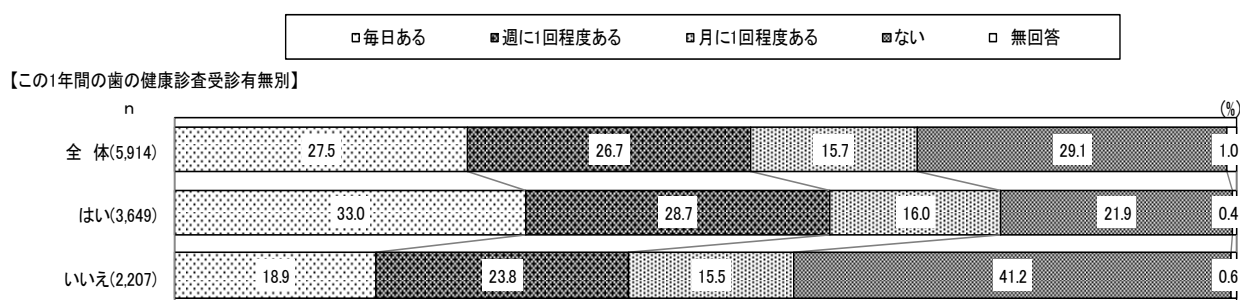
歯の本数（問28）別にみると、「毎日ある」は20～27本、10～19本の人でともに29.3%、28本以上の人で28.0%と高くなっている。（図8-6-1）

図8-6-1 口の中を観察する習慣（歯の本数別）



この1年間の歯の健康診査受診有無（問29）別にみると、「毎日ある」は歯の健康診査を受診した人で33.0%と高くなっている。（図8-6-2）

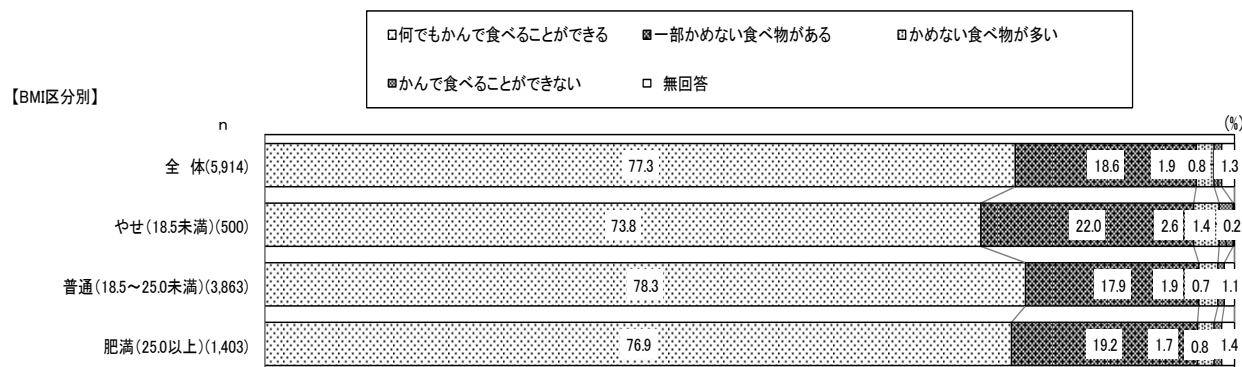
図8-6-2 口の中を観察する習慣（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



⑦ ものをかんで食べることができるか（問 34）

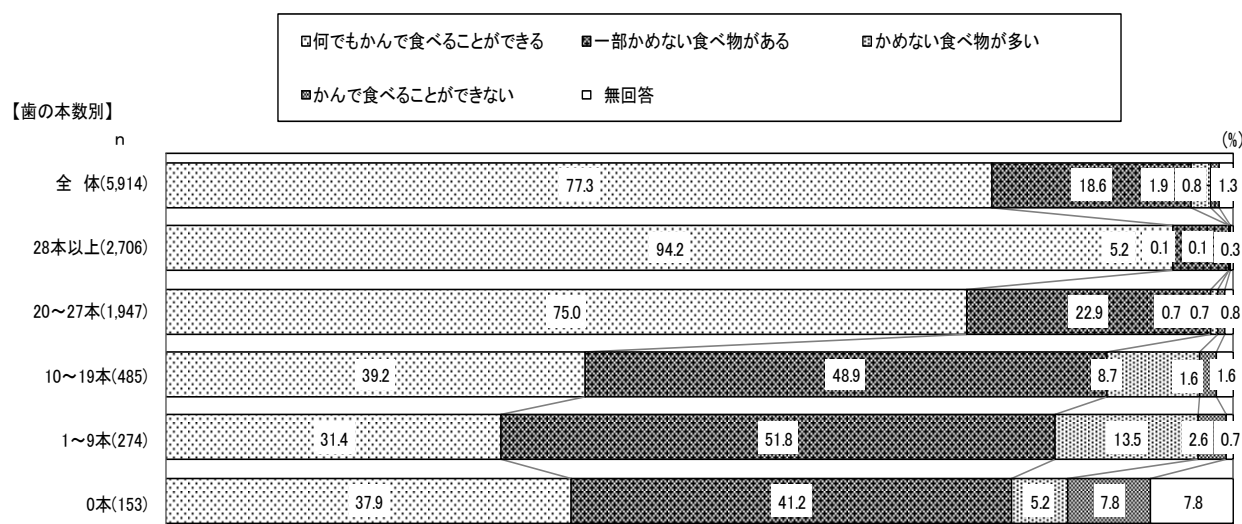
BMI 区分（問10ア）別にみると「何でもかんで食べることができる」は、「やせ」（73.8%）が「普通」（78.3%）、「肥満」（76.9%）よりも低くなっている。（図 8-7-1）

図 8-7-1 ものをかんで食べることができるか（BMI 区分別）



歯の本数（問28）別にみると、「何でもかんで食べることができる」は、歯の本数が19本以下になると大幅に減少し、「10~19本」で39.2%、「1~9本」で31.4%となっている。（図 8-7-2）

図 8-7-2 ものをかんで食べることができるか（歯の本数別）

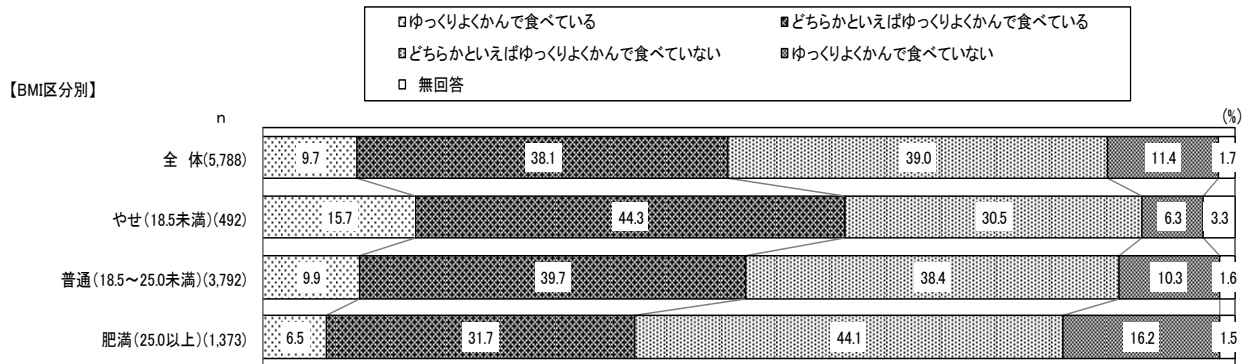


⑧ ふだんゆっくりよくかんで食べているか（問34-1）

BMI区分（問10ア）別にみると「ゆっくりよくかんで食べている」と「どちらかといえばゆっくりよくかんで食べている」は、BMI区分による肥満の人ほど割合が低くなっている。

（図8-8-1）

図8-8-1 ふだんゆっくりよくかんで食べているか（BMI区分別）

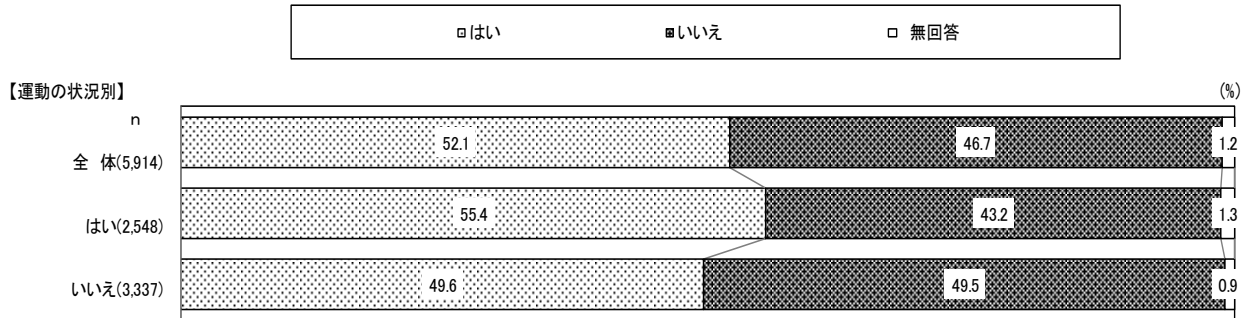


(9) がん検診

① 最近1年間のがん検診の受診状況 (問35)

身体活動・運動の実施状況 (問18) 別にみると「はい」は、運動の習慣がある人で55.4%と高くなっている。(図9-1-1)

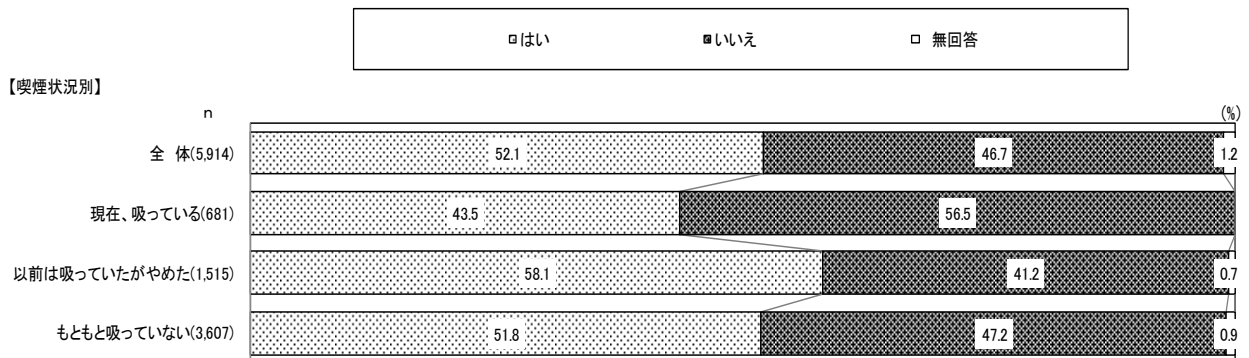
図9-1-1 最近1年間のがん検診の受診状況 (身体活動・運動の実施状況別)



喫煙状況 (問25) 別にみると「はい」の割合は、以前は吸っていたがやめた人 (58.1%)、もともと吸っていない人 (51.8%) の方が、現在、吸っている人 (43.5%) よりも高くなっている。

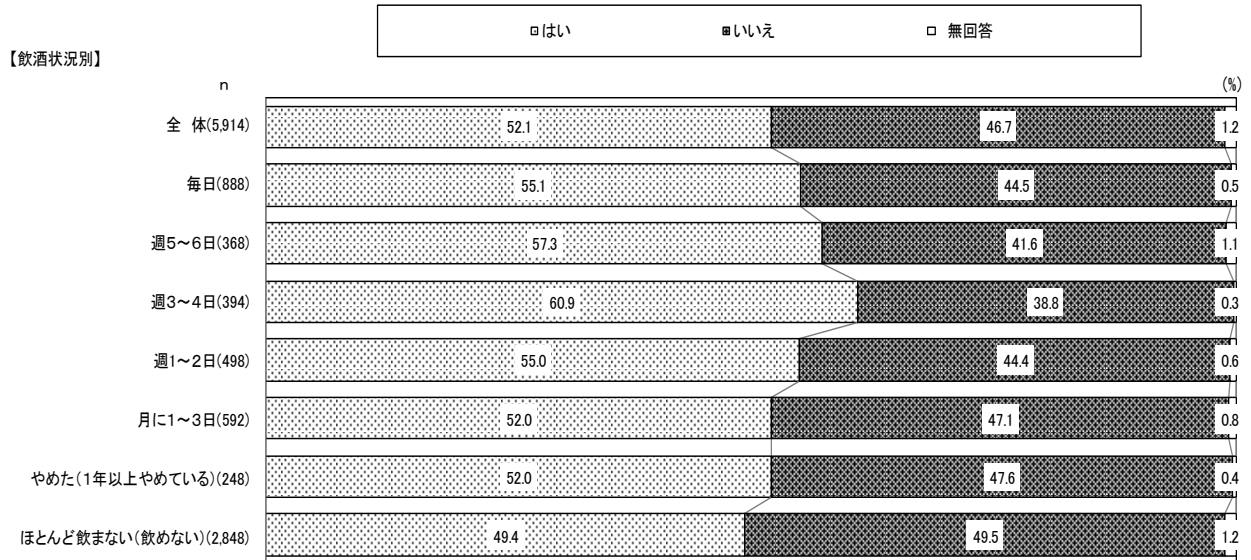
(図9-1-2)

図9-1-2 最近1年間のがん検診の受診状況 (喫煙状況別)



飲酒状況（問26）別にみると、ほとんど飲まない人（49.4%）を除き、5割以上と高くなっている。特に週3～4日では6割を超え高くなっている。（図9-1-3）

図9-1-3 最近1年間のがん検診の受診状況（飲酒状況別）

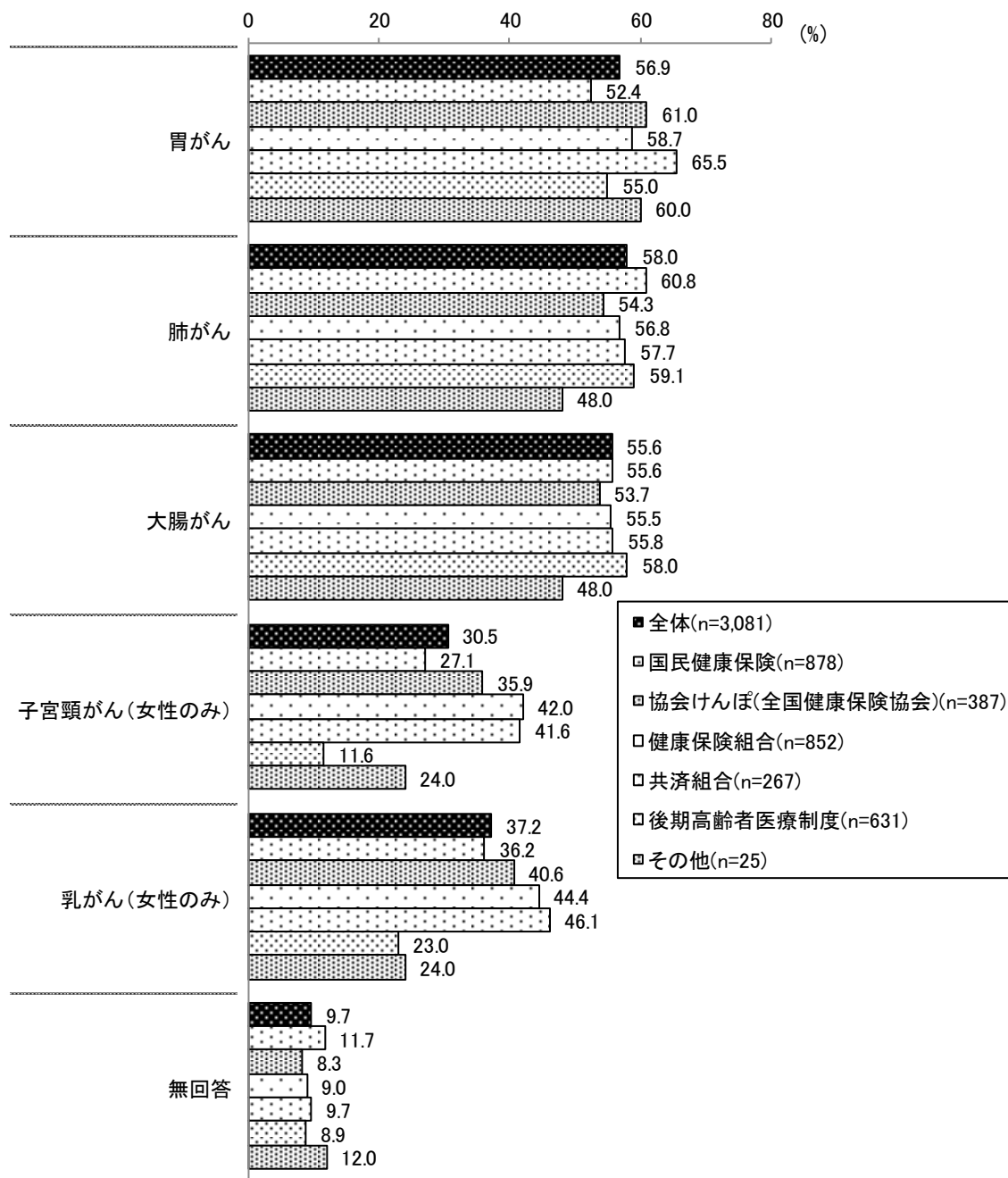


② がん検診の受診項目（問 35-1）

健康保険種（Q4）別にみると「胃がん」は協会けんぽ、共済組合、「肺がん」は国民健康保険で6割を超えて高くなっている。また、「大腸がん」は後期高齢者医療制度（58.0%）が最も高くなっている。

「子宮頸がん」、「乳がん」（ともに女性のみ）では健康保険組合、共済組合で割合が高くなっている。（図9-2-1）

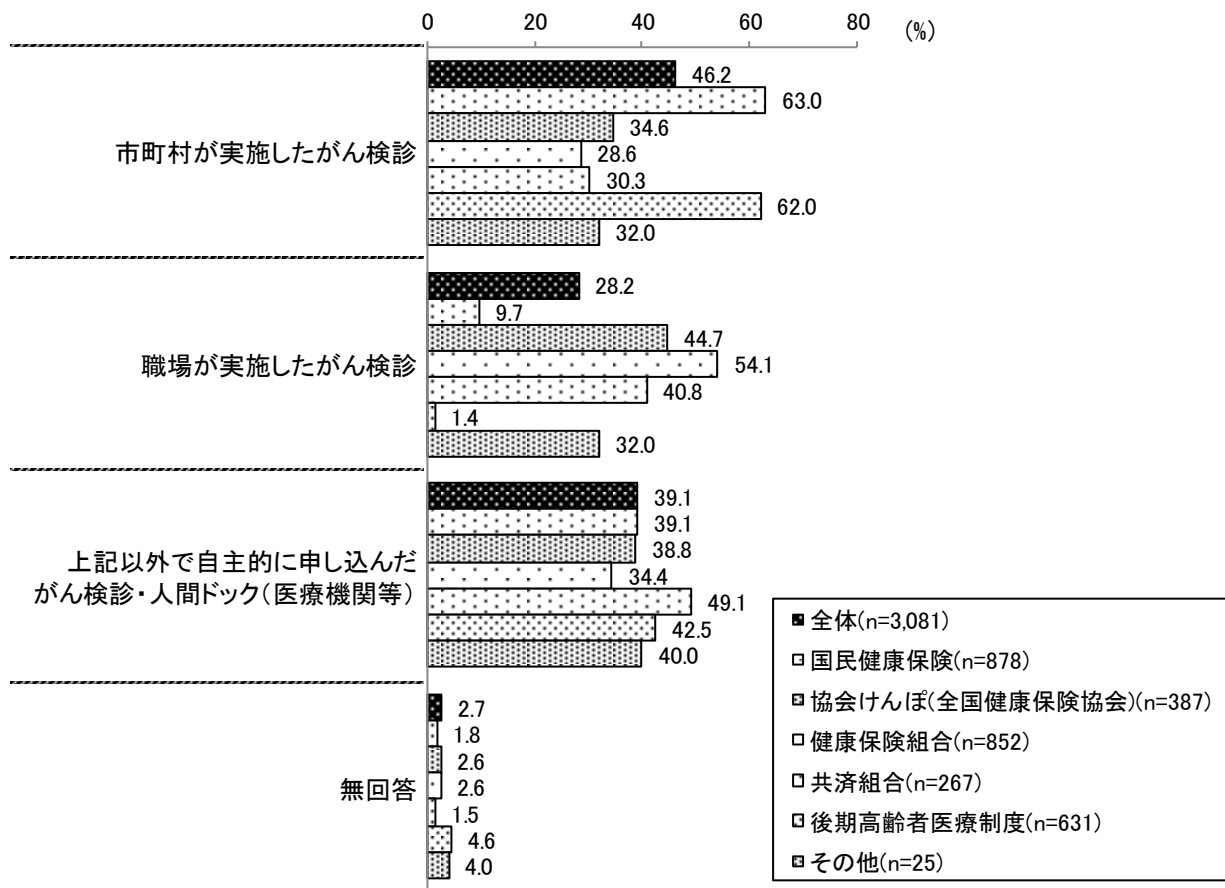
図9-2-1 最近1年間のがん検診の受診項目（健康保険種別）



③ がん検診の受診場所（問 35-2）

健康保険種（Q 4）別にみると、「市町村が実施したがん検診」は国民健康保険（63.0%）と後期高齢者医療制度（62.0%）で高くなっている。「職場が実施したがん検診」は健康保険組合で54.1%と高くなっている。「自主的に申し込んだがん検診・人間ドック（医療機関等）」は共済組合が49.1%と高くなっている。（図 9-3-1）

図 9-3-1 がん検診の受診場所（健康保険種別）



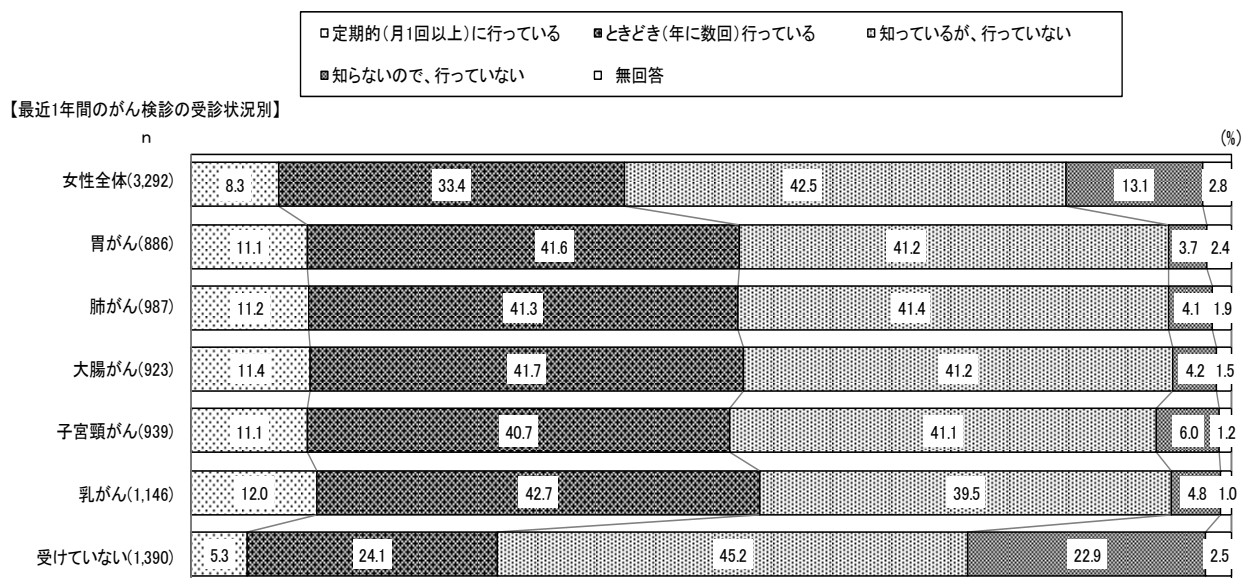
④ 女性の乳がんの自己触診の実施状況（問 37）

最近1年間のがん検診の受診状況（問35-1）別にみると、女性全体では、自己触診を行っていない人（55.6%）が半数を超えて高くなっている。

「知っているが、行っていない」は、乳がんを除き、4割以上と高い割合となっている。

（図9-4-1）

図9-4-1 女性の乳がんの自己触診の実施状況（最近1年間のがん検診の受診状況別）



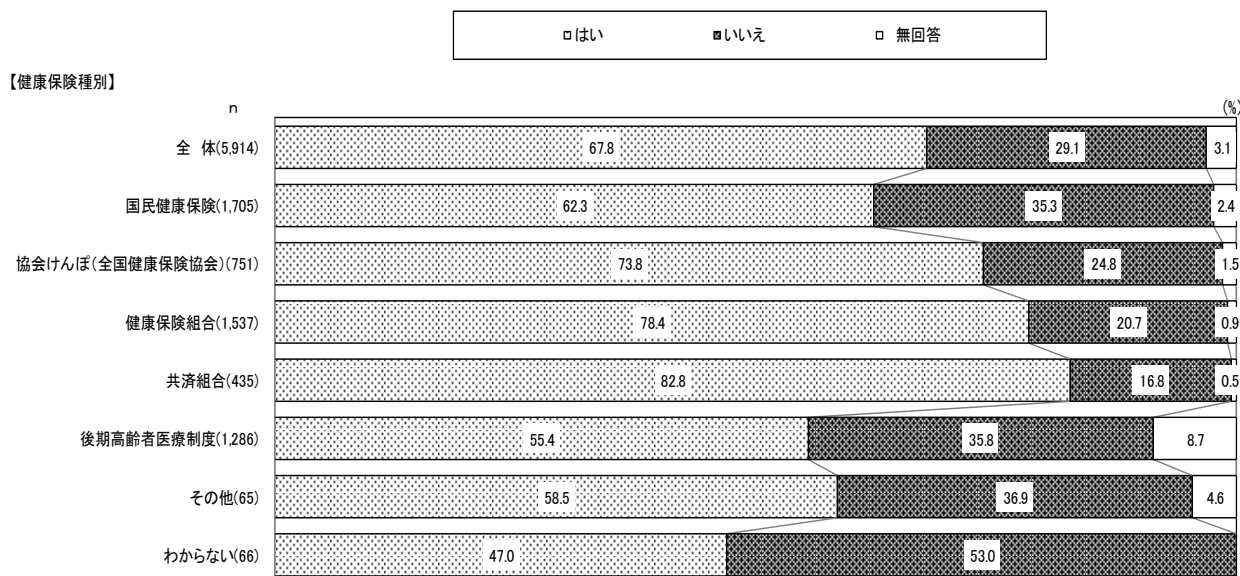
(10) 健康診断

① 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（問38）

健康保険種（Q4）別にみると、「はい」は共済組合で82.8%、健康保険組合で78.4%と高くなっている。「いいえ」は国民健康保険で35.3%、後期高齢者医療制度で35.8%と高くなっている。

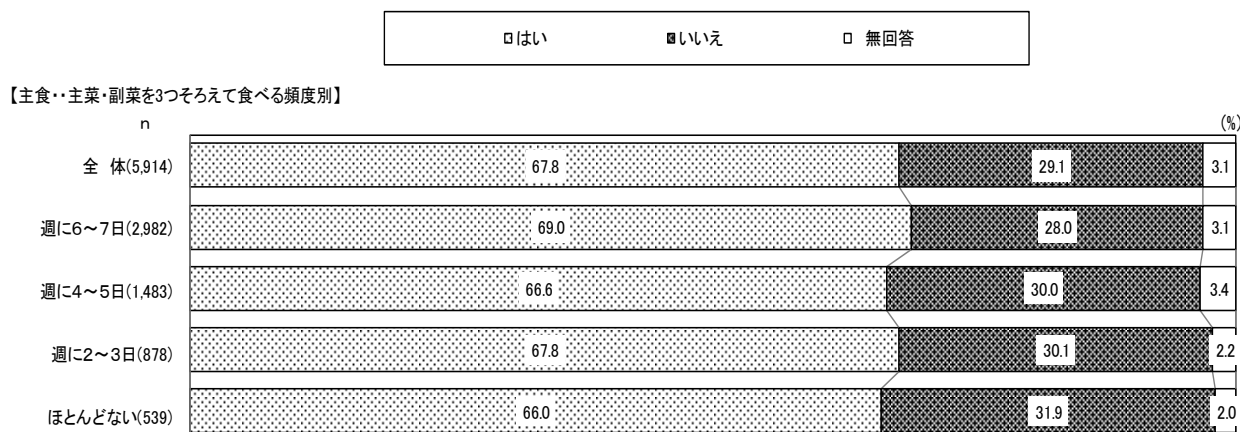
（図10-1-1）

図10-1-1 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（健康保険種別）



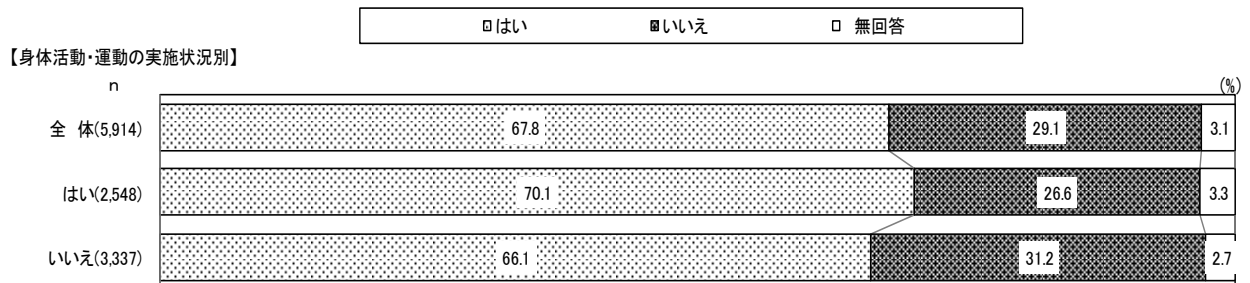
主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）別にみると、「はい」はいずれの頻度で6割を超え、大きな差はみられない。（図10-1-2）

図10-1-2 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況
（主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度別）



身体活動・運動の実施状況（問18）別にみると、「はい」の割合は、1日30分以上の運動（週2回以上、1年以上、日常動作含む）を実施している人（70.1%）が、実施していない人（66.1%）に比べて割合が高くなっている。（図10-1-3）

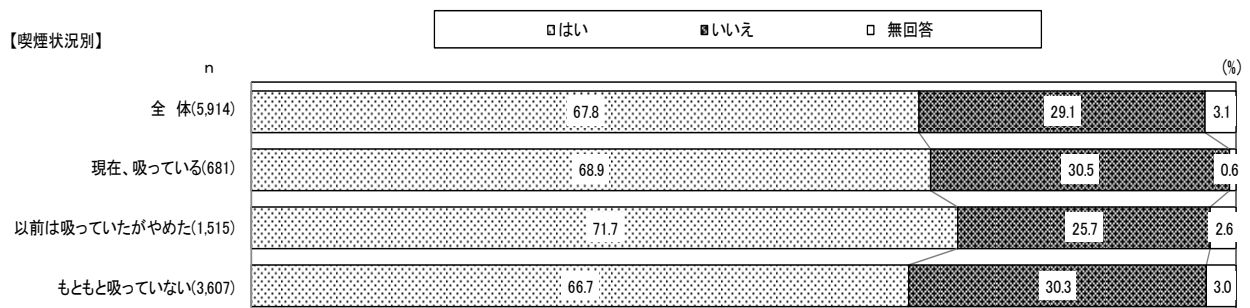
図10-1-3 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（身体活動・運動の実施状況別）



喫煙状況（問25）別にみると、「はい」の割合は、以前は吸っていたがやめた人（71.7%）が、現在、吸っている（68.9%）と、もともと吸っていない人（66.7%）よりも割合が高くなっている。

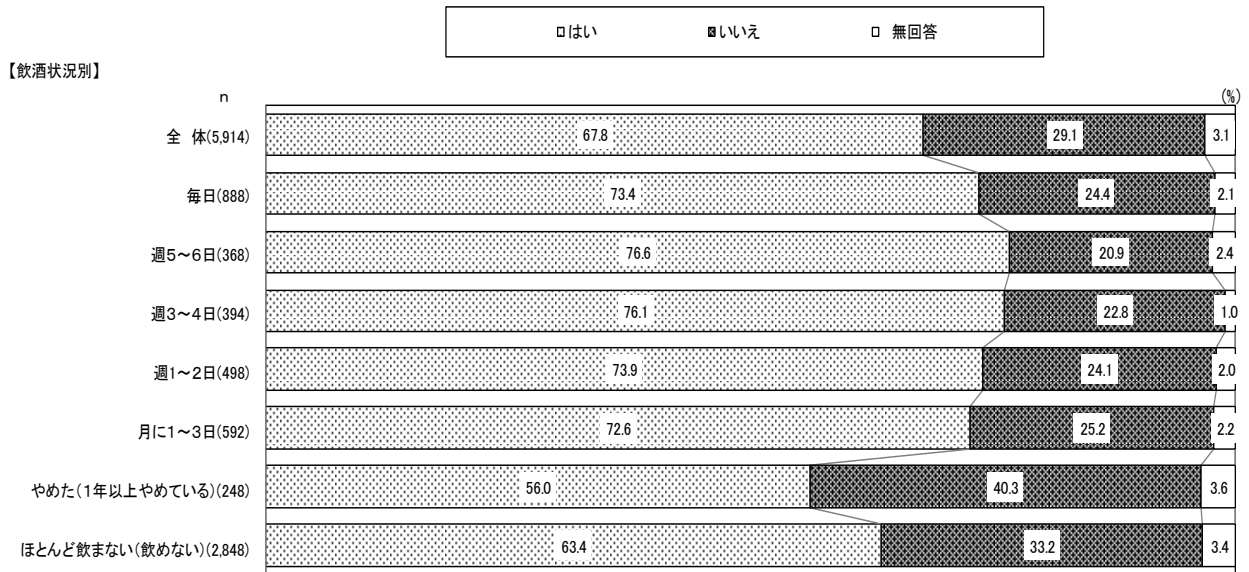
（図10-1-4）

図10-1-4 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（喫煙状況別）



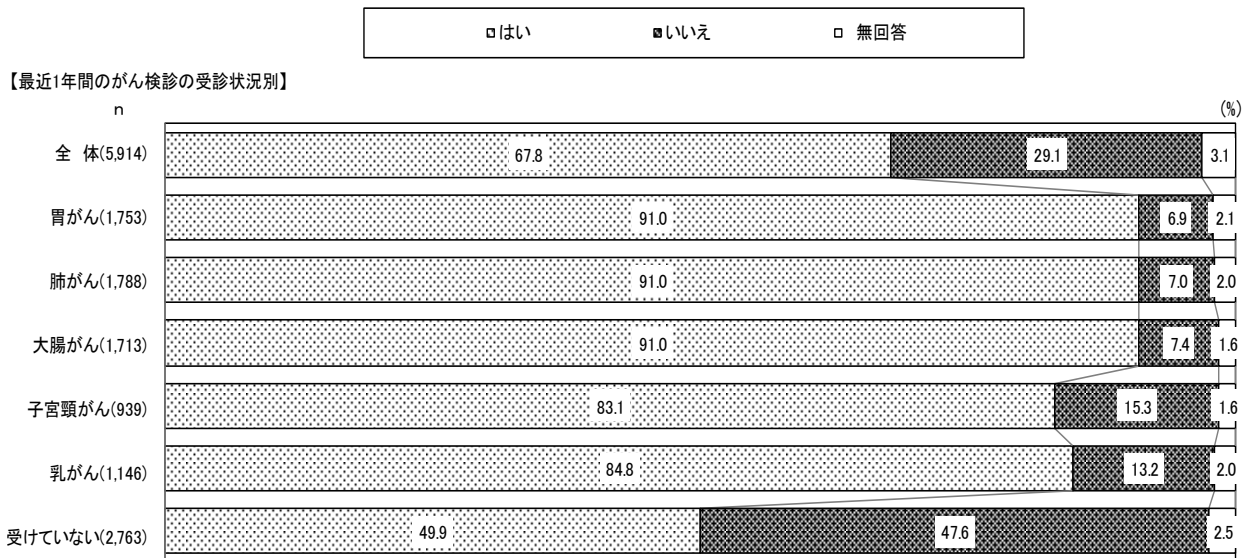
飲酒状況別（問26）別にみると、「いいえ」は、飲酒をやめた人で40.3%、ほとんど飲まない人で33.2%となっており、飲酒している人に比べて割合が高くなっている。（図10-1-5）

図10-1-5 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（飲酒項目別）



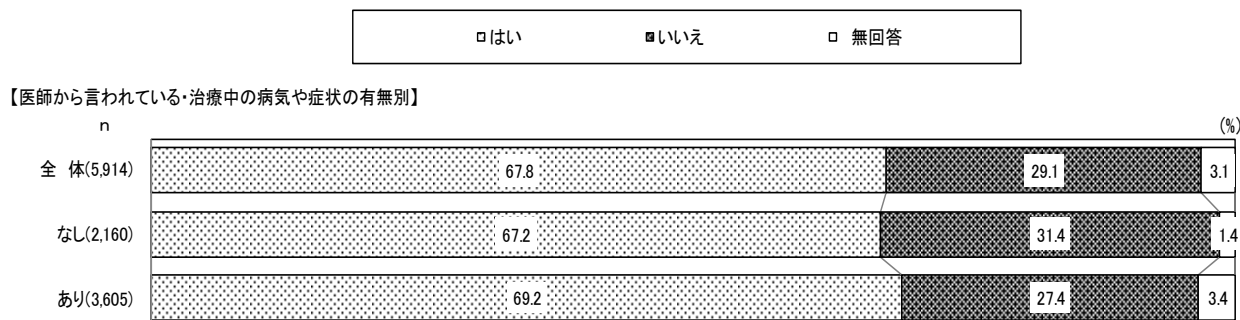
最近1年間のがん検診受診状況（問35）別にみると、「いいえ」は子宮頸がん（15.3% 女性のみ）と乳がん（13.2% 女性のみ）が1割を超え、他のがん検診に比べて割合が高くなっている。（図10-1-6）

図10-1-6 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（最近1年間のがん検診受診項目別）



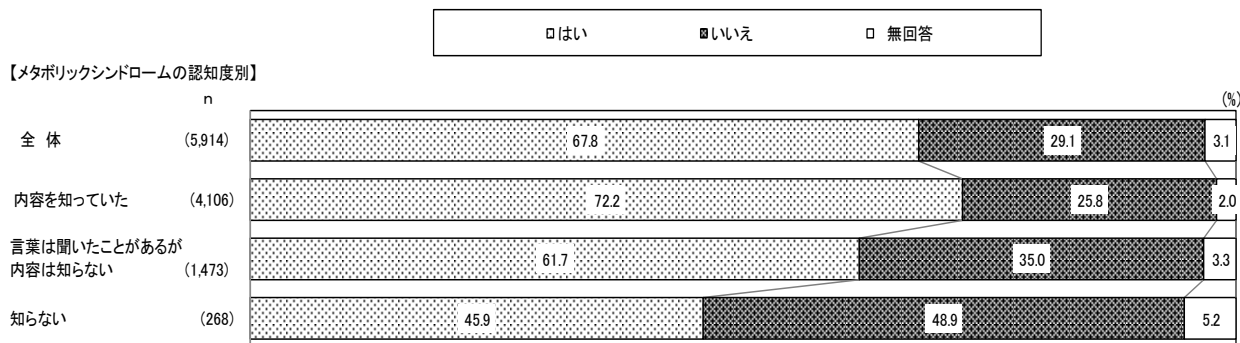
医師から言われている・治療中の病気や症状の有無（問39）別にみると、「はい」は病気や症状がある人で69.2%、病気や症状がない人で67.2%となり、大きな差はみられない。（図10-1-7）

図10-1-7 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況
（医師から言われている・治療中の病気や症状の有無別）



メタボリックシンドロームの認知度（問40）別にみると、「はい」は内容を知っていた人で72.2%、言葉は聞いたことがあるが内容は知らない人で61.7%となっており、知らない人（45.9%）に比べ高くなっている。（図10-1-8）

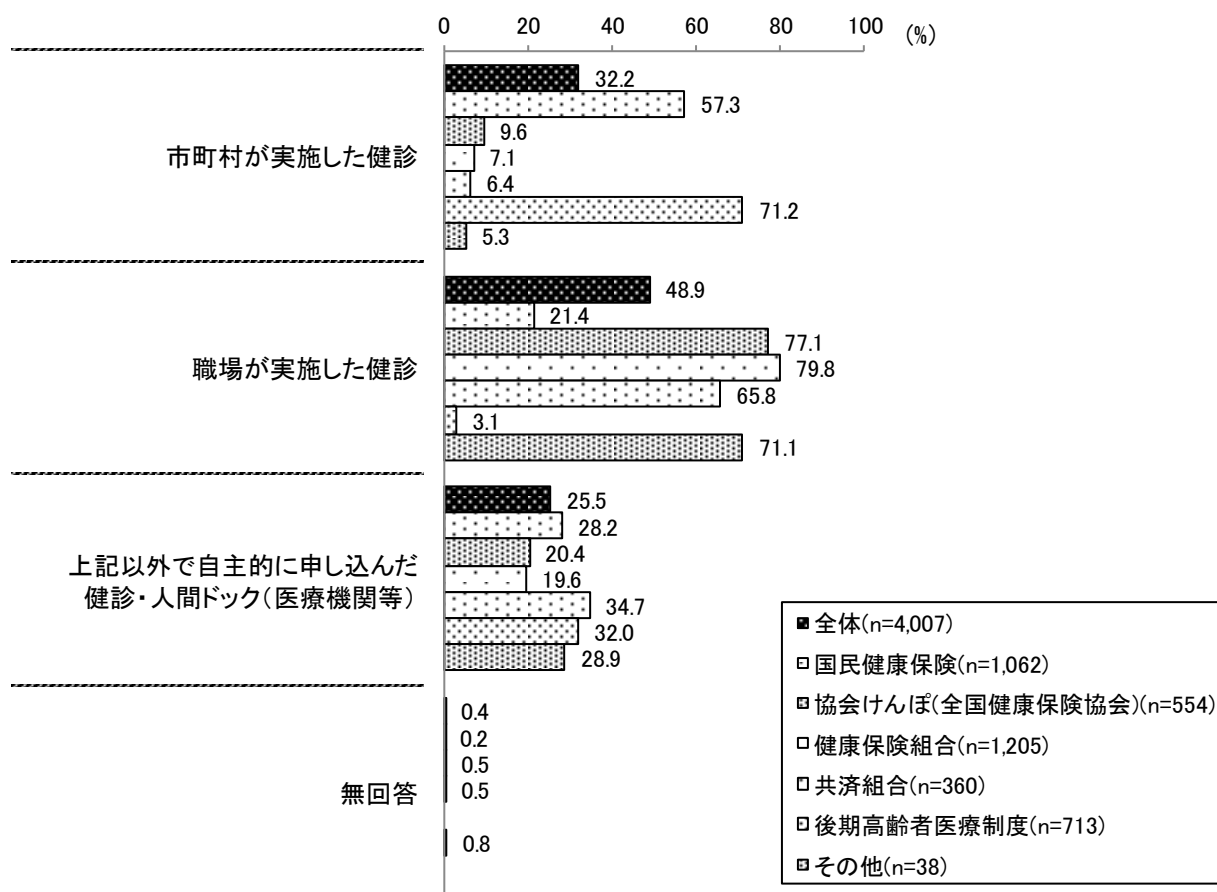
図10-1-8 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（メタボリックシンドロームの認知度別）



② 健診や人間ドックの受診場所（問 38-1）

健康保険種別にみると、「市町村が実施した健診」は後期高齢者医療制度で71.2%、国民健康保険で57.3%と高くなっている。「職場が実施した健診」は健康保険組合で79.8%、協会けんぽで77.1%と高くなっている。（図10-2-1）

図10-2-1 健診や人間ドックの受診場所（健康保険種別）

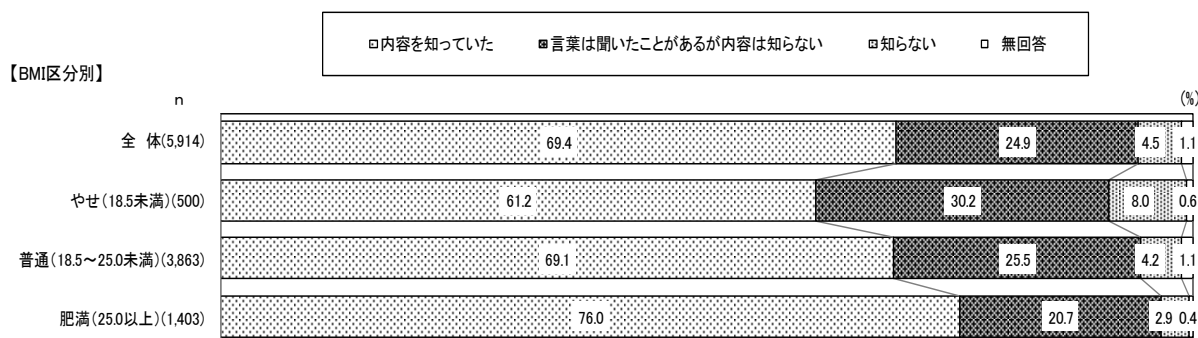


(11) 健康に関する情報

① メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の認知度（問40）

BMI区分（問10ア）別にみると、「内容を知っていた」はBMI区分による肥満度の高い人ほど割合が高くなっている。（図11-1-1）

図11-1-1 メタボリックシンドロームの認知度（BMI区分別）

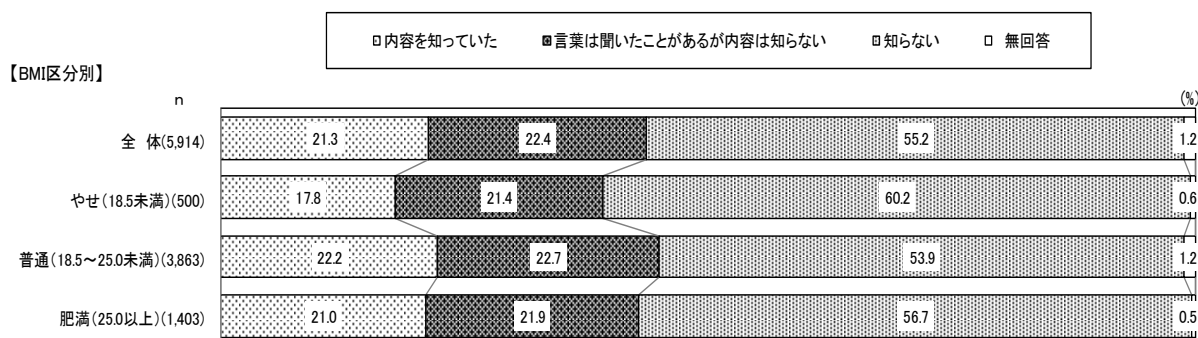


② ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度（問41）

BMI区分（問10ア）別にみると、「知らない」は「やせ」が6割を超えて高くなっている。

（図11-2-1）

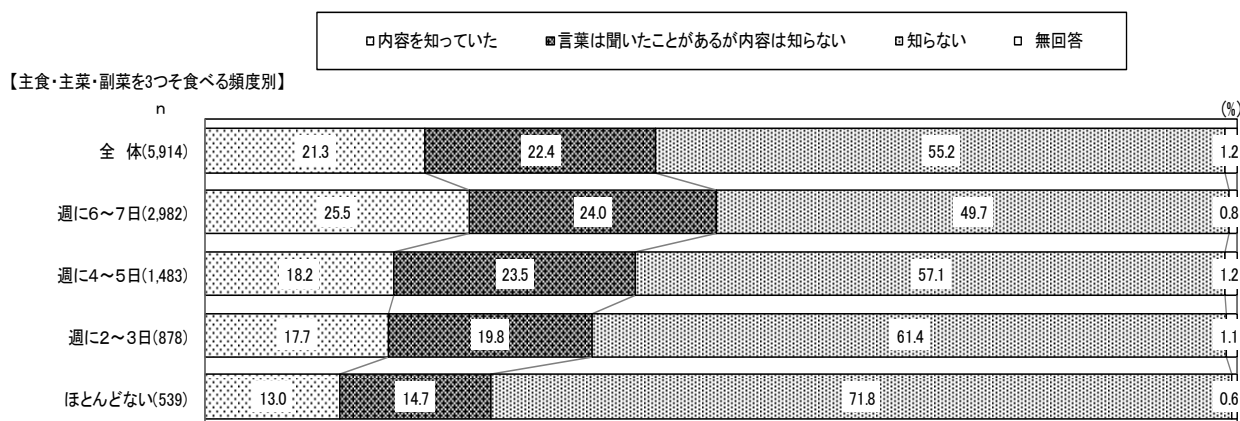
図11-2-1 ロコモティブシンドロームの認知度（BMI区分別）



主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）別にみると、「内容を知っていた」は頻度が多い人ほど高くなり、特に週に6～7日食べる人で25.5%と最も高くなっている。

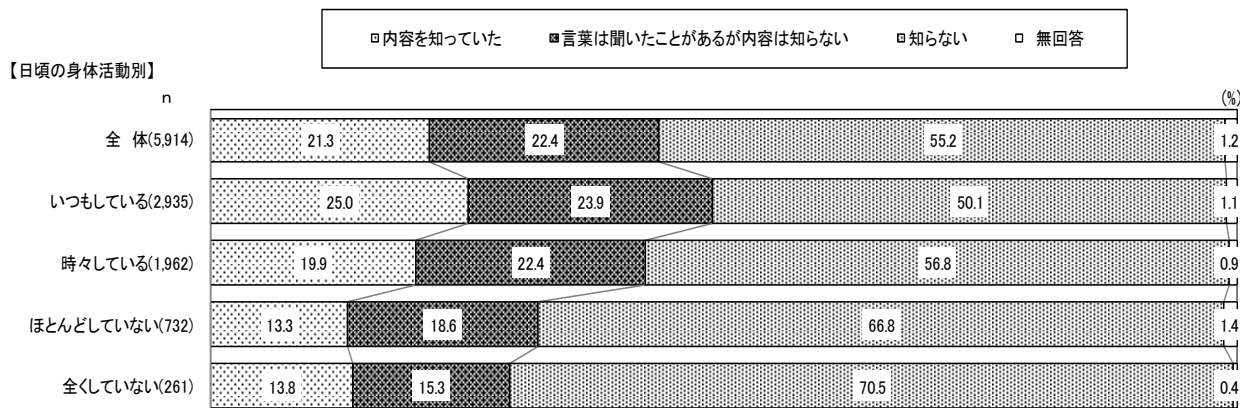
（図11-2-2）

図11-2-2 ロコモティブシンドロームの認知度
（主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度別）



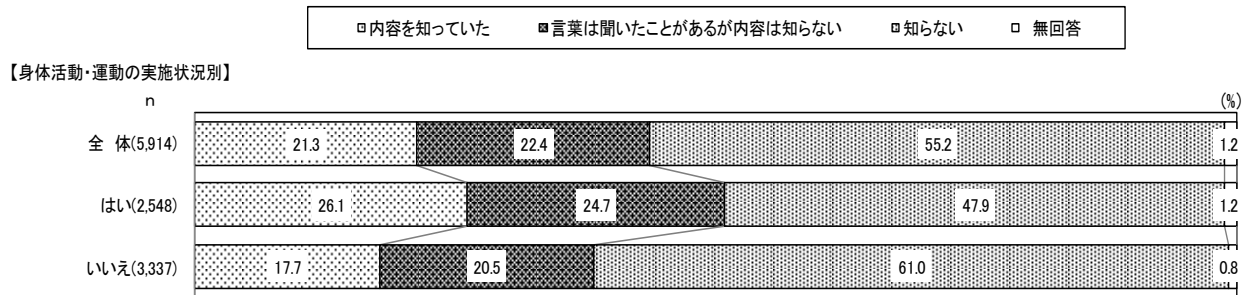
日頃の身体活動（問17）別にみると、「内容を知っていた」は身体活動をしている人ほど高くなり、特にいつもしている人で25.0%と最も高くなっている。（図11-2-3）

図11-2-3 ロコモティブシンドロームの認知度（日頃の身体活動別）



身体活動・運動の実施状況（問18）別にみると、1日30分以上の運動（週2回以上、1年以上、日常動作含む）を実施していない人は「知らない」が61.0%となっており、実施している人（47.9%）より13.1ポイント高くなっている。（図11-2-4）

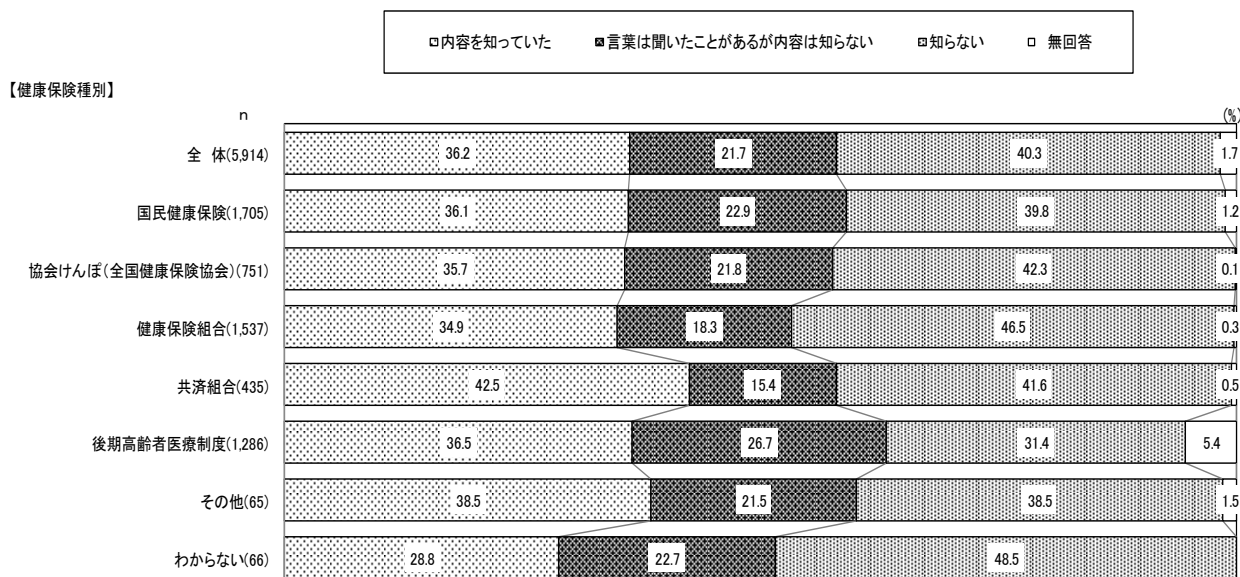
図11-2-4 ロコモティブシンドロームの認知度（身体活動・運動の実施状況別）



③ 糖尿病性腎症の認知度（問 42）

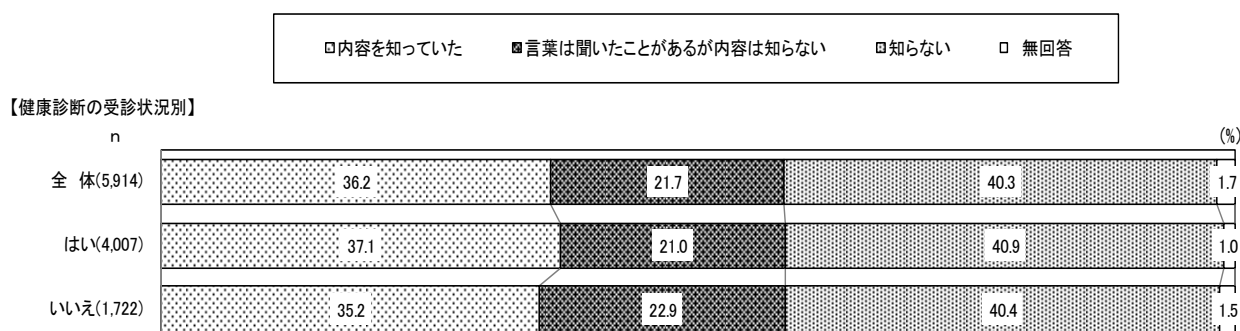
健康保険種（Q 4）別にみると、「内容を知っていた」は共済組合（42.5%）、後期高齢者医療制度（36.5%）で高くなっている。「知らない」は健康保険組合（46.5%）、協会けんぽ（42.3%）で高くなっている。（図11-3-1）

図11-3-1 糖尿病性腎症の認知度（健康保険種別）



健康診断の受診状況（問38）別にみると、「内容を知っていた」は健康診断を受診している人（37.1%）が、受診していない人（35.2%）より高くなっている。（図11-3-2）

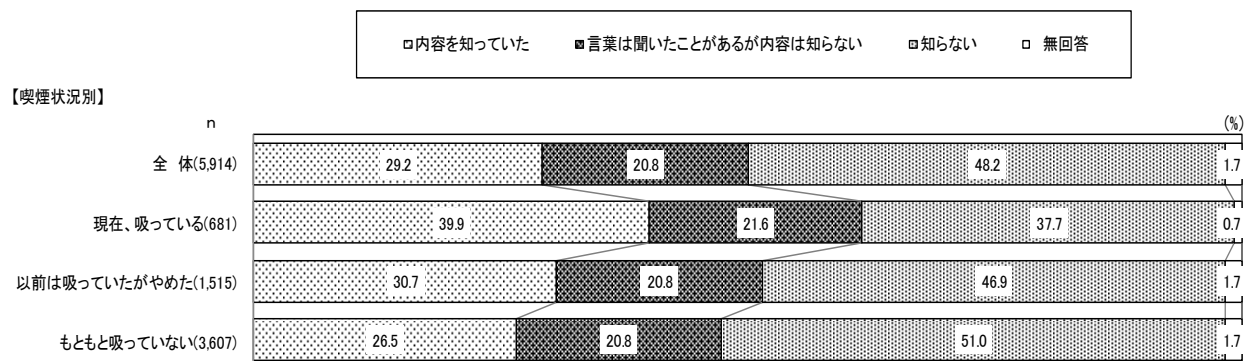
図11-3-2 糖尿病性腎症の認知度（健康診断の受診状況別）



④ COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度（問43）

喫煙状況（問25）別にみると、「内容を知っていた」は現在、吸っている人で39.9%となっており、以前は吸っていたがやめた人（30.7%）、もともと吸っていない人（26.5%）に比べて高くなっている。（図11-4-1）

図11-4-1 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度（喫煙状況別）



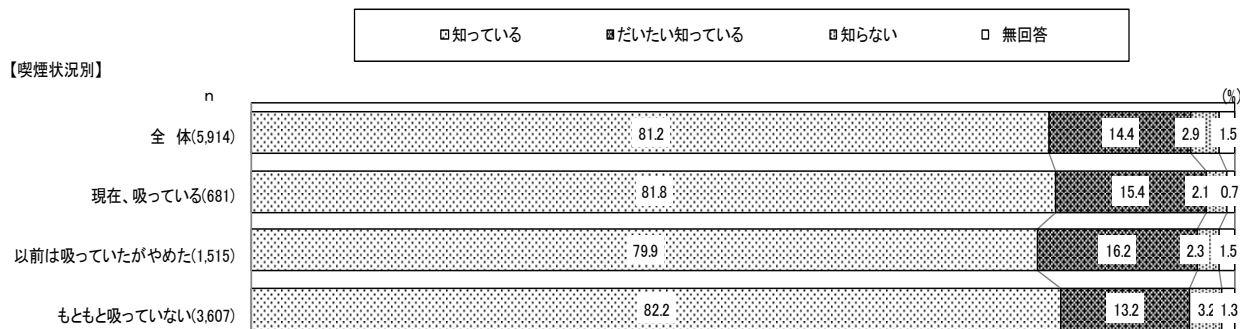
(12) 受動喫煙の防止

① 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（問 44）

喫煙状況（問25）別にみると、「知っている」は、すべての禁煙状況で約8割となっている。

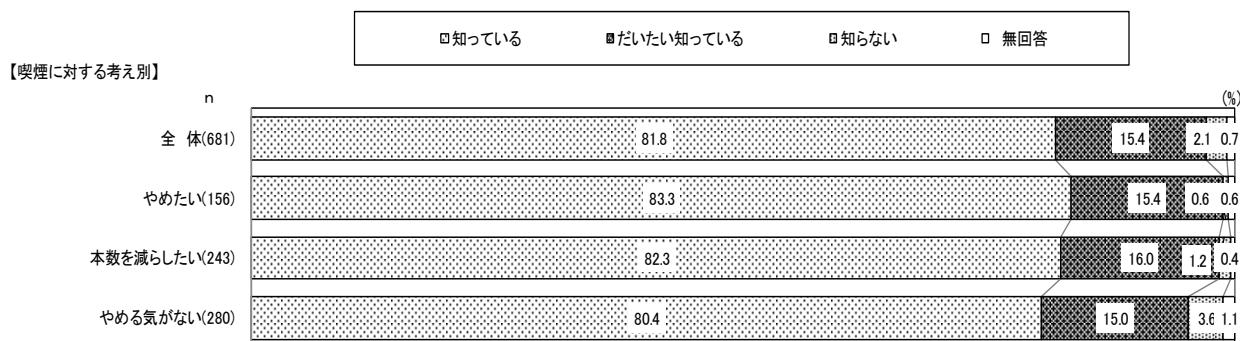
（図12-1-1）

図12-1-1 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（喫煙状況別）



喫煙に対する考え（問25-4）別にみると、「知っている」は、すべての考え方で8割を超えている。（図12-1-2）

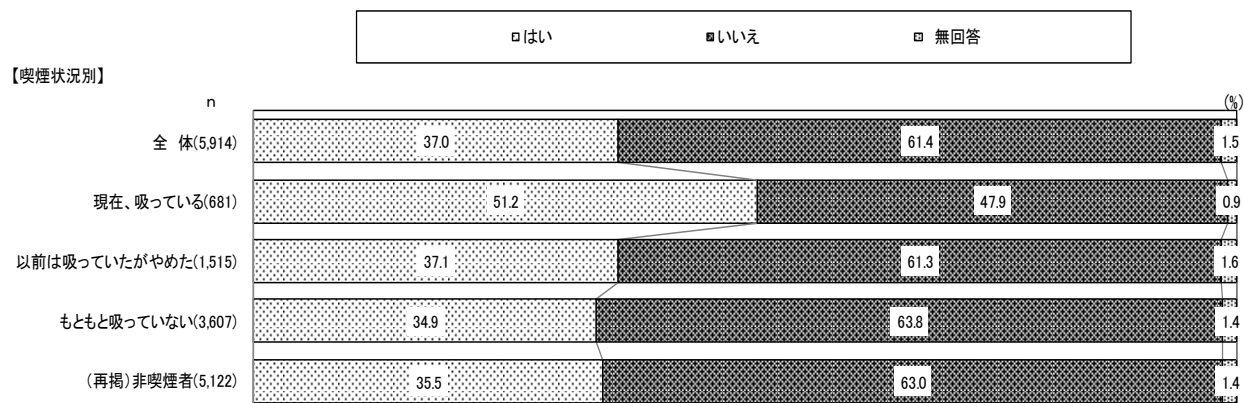
図12-1-2 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（喫煙に対する考え別）



② 望まない受動喫煙の機会の有無（問 45）

喫煙状況（問25）別にみると、「はい」は、現在、吸っている人が51.2%で、もともと吸っていない人（34.9%）よりも16.3ポイント高くなっている。また、非喫煙者では「はい」が35.5%となっている。（図12-2-1）

図12-2-1 望まない受動喫煙の機会の有無（喫煙状況別）

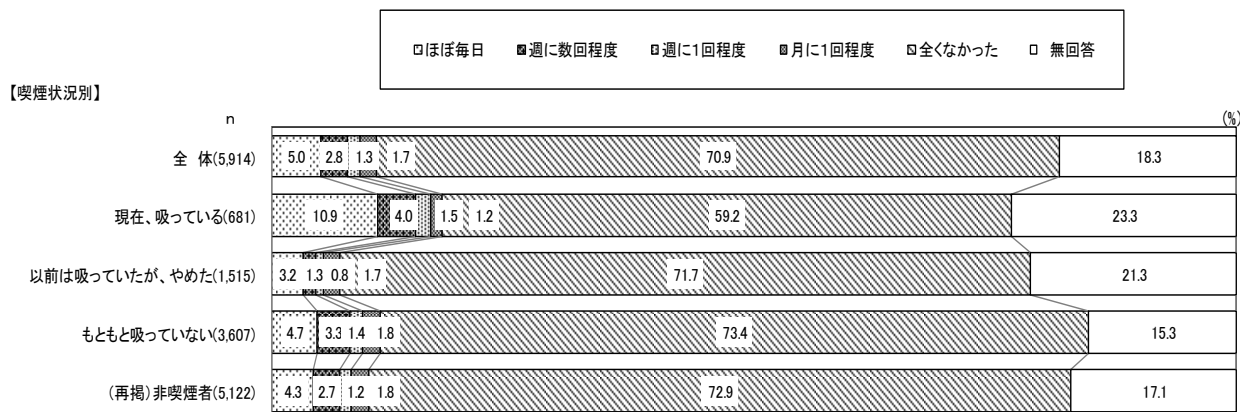


③ 受動喫煙があった場所（問46）

ア 家庭（問46ア）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は現在、吸っている人で10.9%となっており、非喫煙者では4.3%となっている。（図12-3-1）

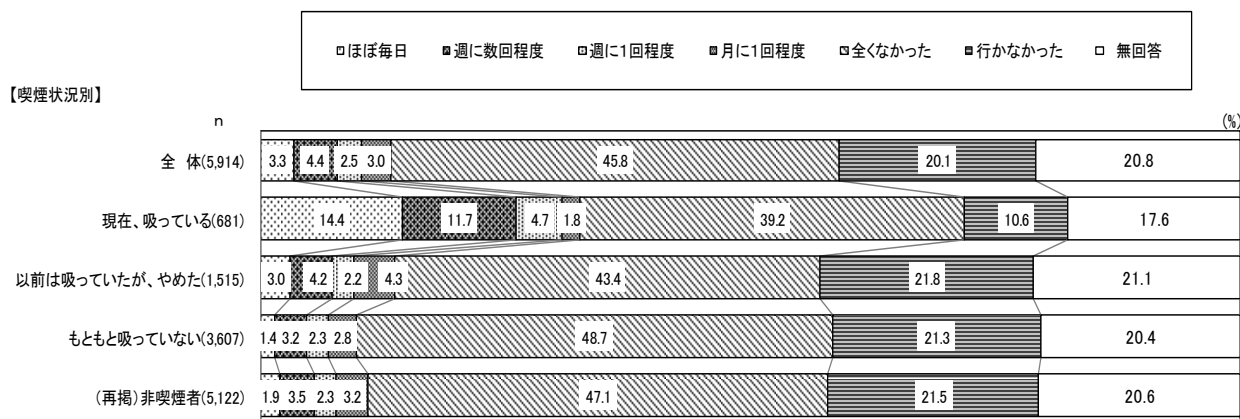
図12-3-1 受動喫煙があった場所 ア 家庭（喫煙状況別）



イ 職場（問46イ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は現在吸っている人で14.4%となっており、非喫煙者では1.9%となっている。（図12-3-2）

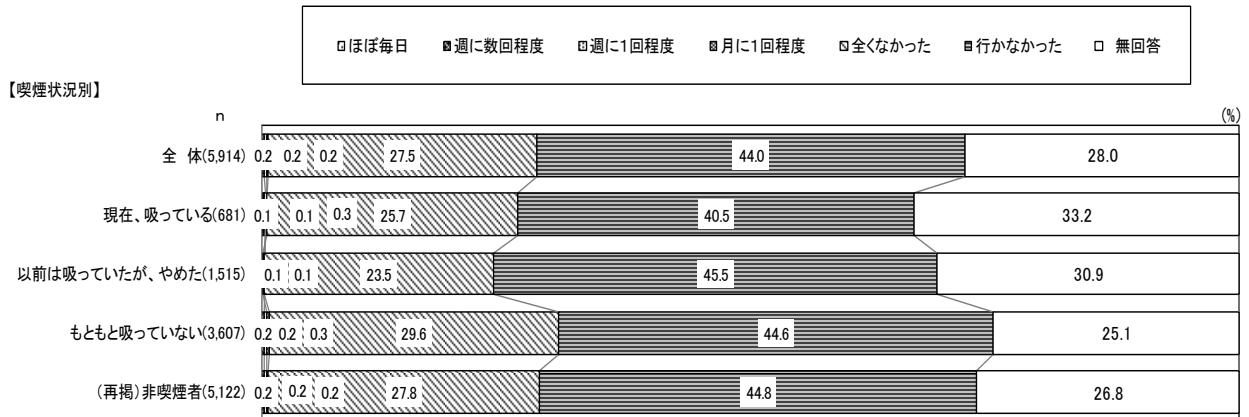
図12-3-2 受動喫煙があった場所 イ 職場（喫煙状況別）



ウ 学校（問46ウ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在、吸っている人で0.5%となっており、非喫煙者では0.6%となっている。（図12-3-3）

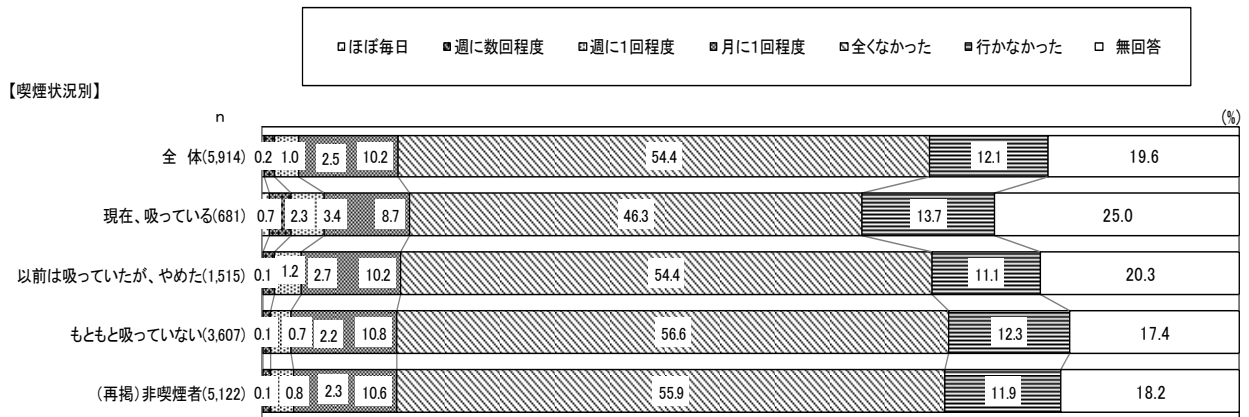
図12-3-3 受動喫煙があった場所 ウ 学校（喫煙状況別）



エ 飲食店（問46エ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在、吸っている人で0.7%となっており、非喫煙者では0.1%となっている。（図12-3-4）

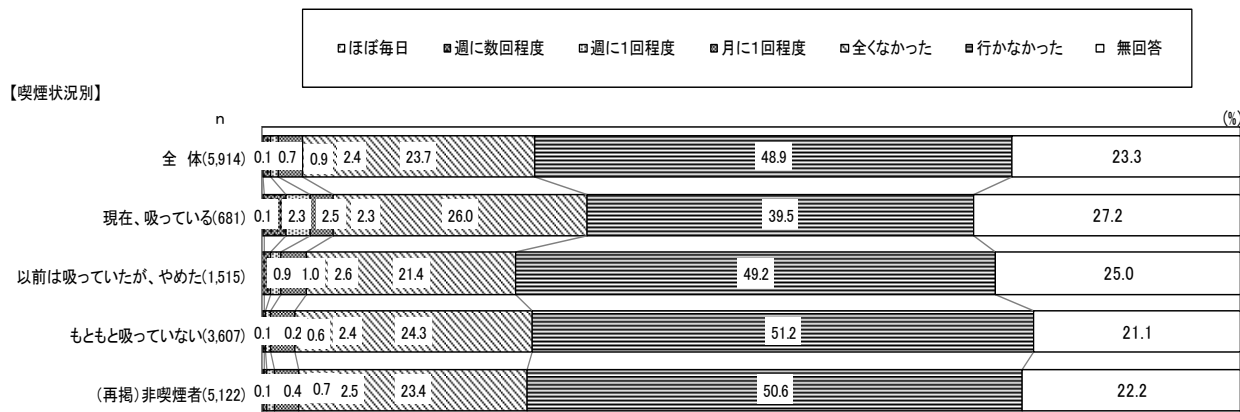
図12-3-4 受動喫煙があった場所 エ 飲食店（喫煙状況別）



オ 遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬場など）（問46オ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在、吸っている人と、非喫煙者ともに0.1%となっている。（図12-3-5）

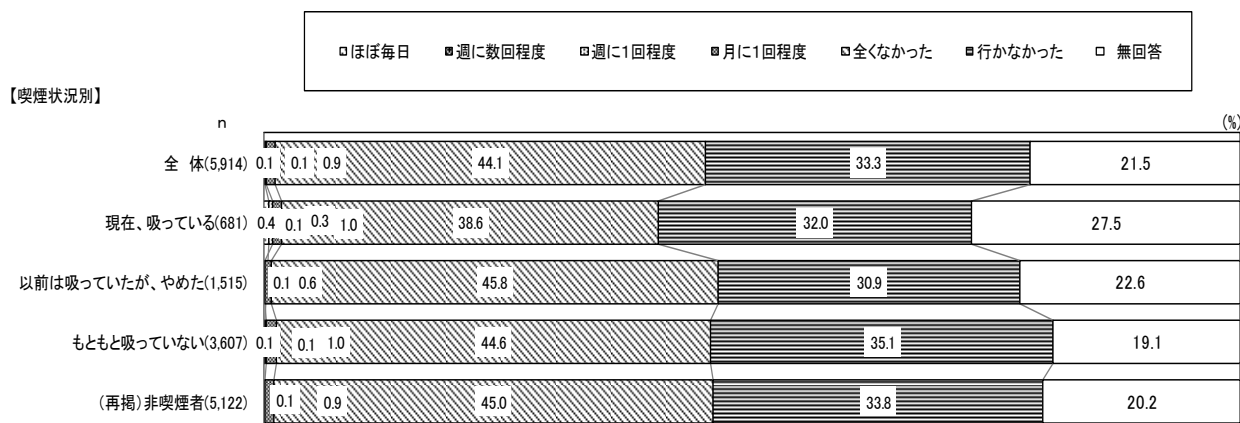
図12-3-5 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（喫煙状況別）



カ 行政機関（市役所、町村役場など）（問46カ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在、吸っている人で1.8%となっており、非喫煙者では1.0%となっている。（図12-3-6）

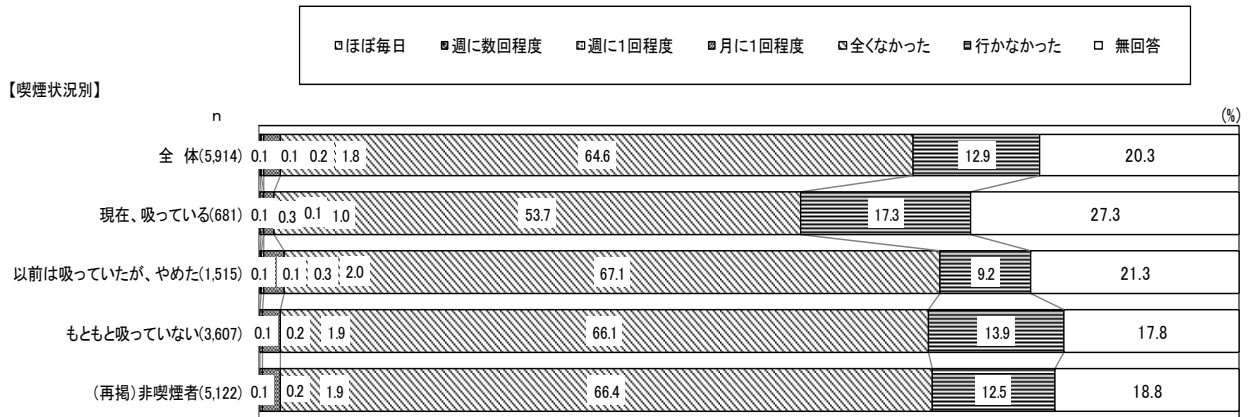
図12-3-6 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（喫煙状況別）



キ 医療機関（問46キ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在、吸っている人で1.5%となっており、非喫煙者では2.2%となっている。（図12-3-7）

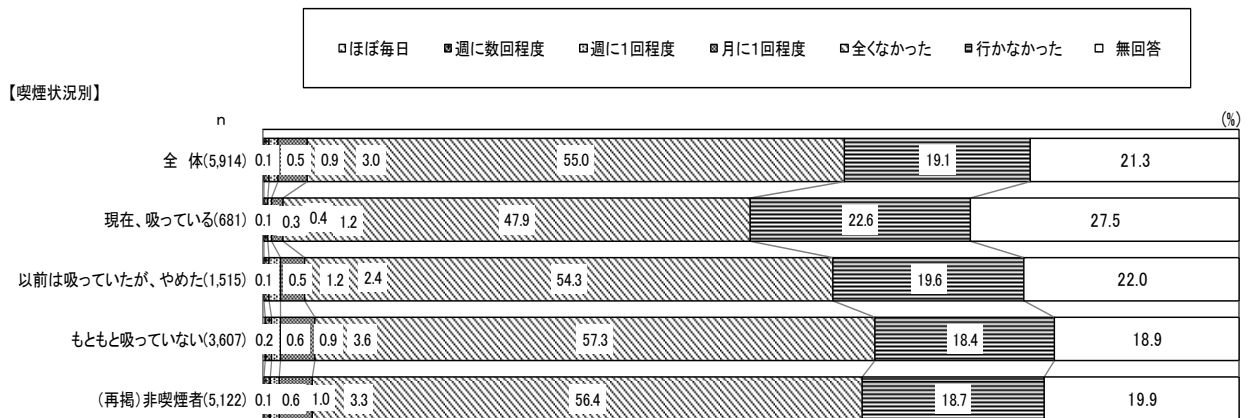
図12-3-7 受動喫煙があった場所 キ 医療機関（喫煙状況別）



ク 公共交通機関（問46ク）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在、吸っている人と、非喫煙者ともに0.1%となっている。（図12-3-8）

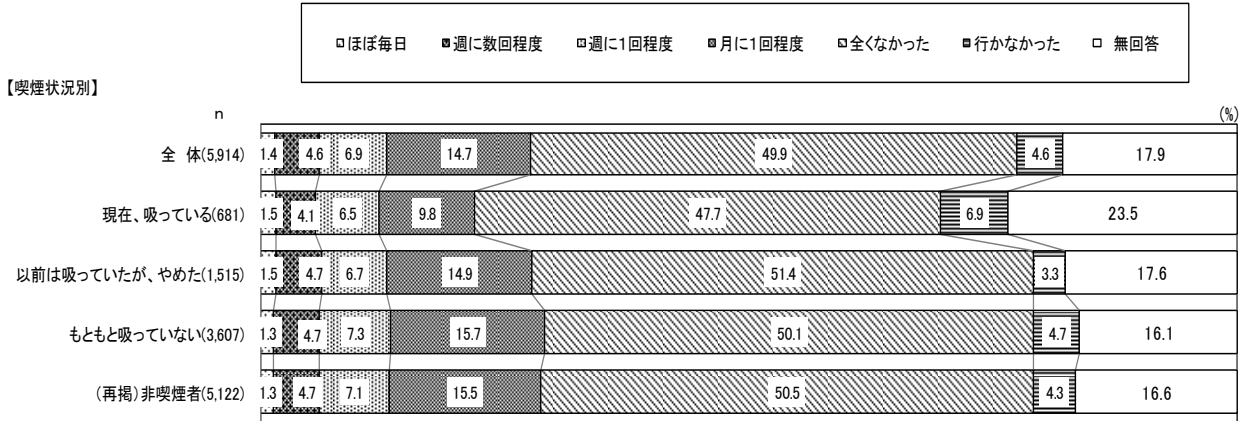
図12-3-8 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関（喫煙状況別）



ケ 路上（問46ケ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在、吸っている人で1.5%となっており、非喫煙者では1.3%となっている。（図12-3-9）

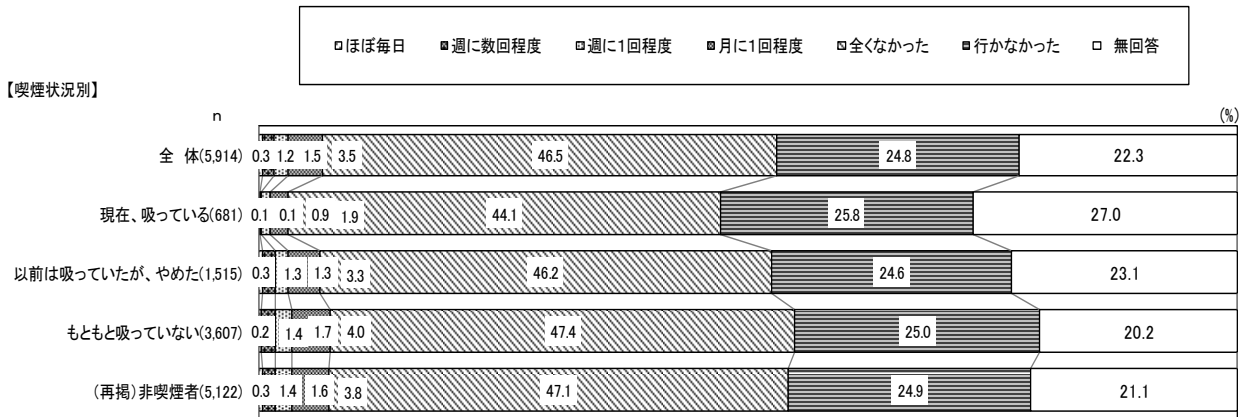
図12-3-9 受動喫煙があった場所 ケ 路上（喫煙状況別）



コ 子供が利用する屋外の空間（公園、通学路など）（問46コ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在、吸っている人で0.1%となっており、非喫煙者では0.3%となっている。（図12-3-10）

図12-3-10 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間（喫煙状況別）



【参考】受動喫煙の機会を有する者の割合

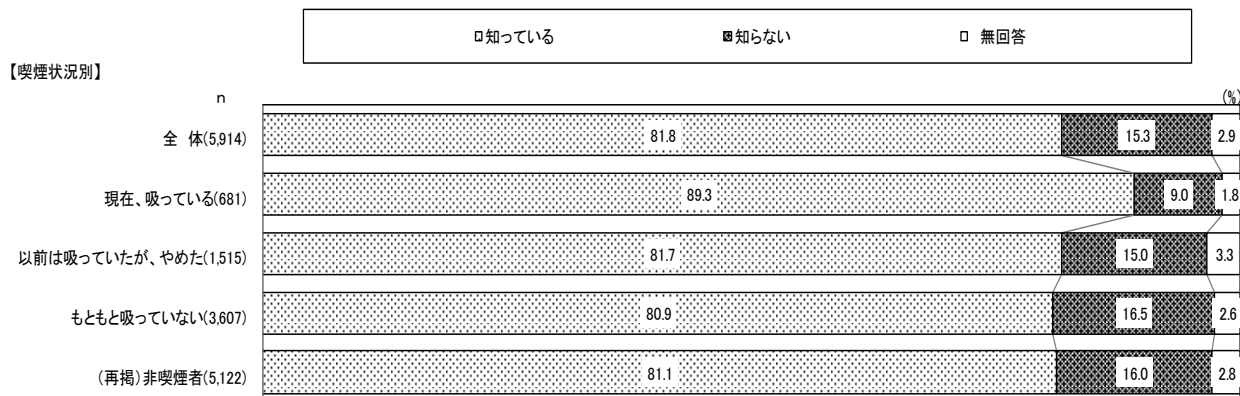
	(行かなかった人、非喫煙者全体 無回答者を除く) 5,122	受動喫煙があった人					全くなかった	喫機有者割合 受動の割合
		ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度			
ア 家庭	4,829	296	296	168	74	99	4,192	6.1%
イ 職場	3,492	781	194	259	148	180	2,711	22.4%
エ 飲食店	4,037	822	9	61	146	606	3,215	20.4%
カ 行政機関 (市役所、町村役場など)	2,674	67	5	2	8	52	2,607	2.5%
キ 医療機関	3,948	130	3	8	12	107	3,818	3.3%

(※P325、P327、P331、P335、P337 参照)

④ 原則屋内禁煙の認知度（問 47）

喫煙状況（問25）別にみると、「知っている」は、現在、吸っている人で89.3%となっており、非喫煙者では81.1%となっている。（図12-4-1）

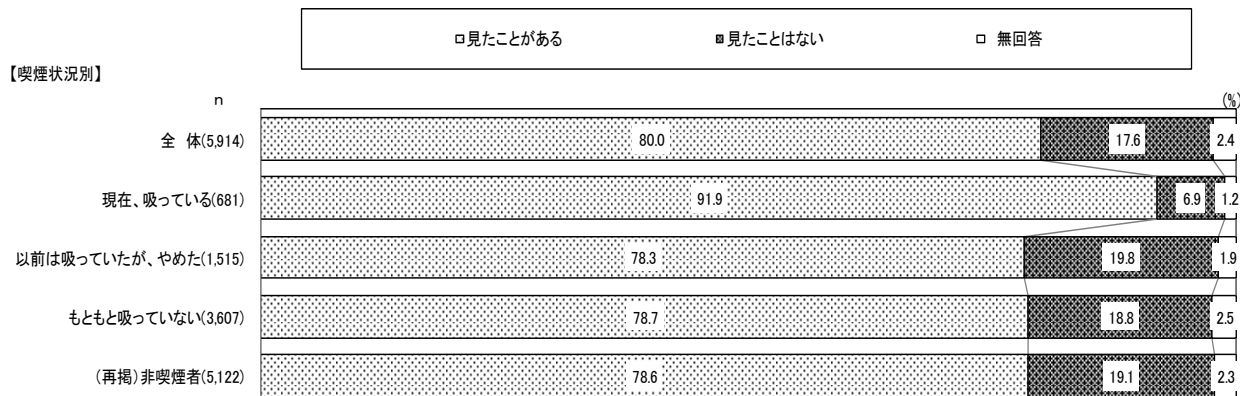
図12-4-1 原則屋内禁煙の認知度（喫煙状況別）



⑤ 喫煙環境の店頭表示について（問 48）

喫煙状況（問25）別にみると、「見たことがある」は、現在、吸っている人で91.9%となっており、非喫煙者では78.6%となっている。（図12-5-1）

図12-5-1 喫煙環境の店頭表示について（喫煙状況別）



⑥ 喫煙環境の店頭表示について（問 49）

喫煙状況（問25）別にみると、「参考にする」は、現在、吸っている人で42.4%となっており、非喫煙者では38.0%となっている。（図12-6-1）

図12-6-1 喫煙環境の店頭表示について（喫煙状況別）

